

文化財の保存と活用

令和6年2月

兵庫県教育委員会
文化財課

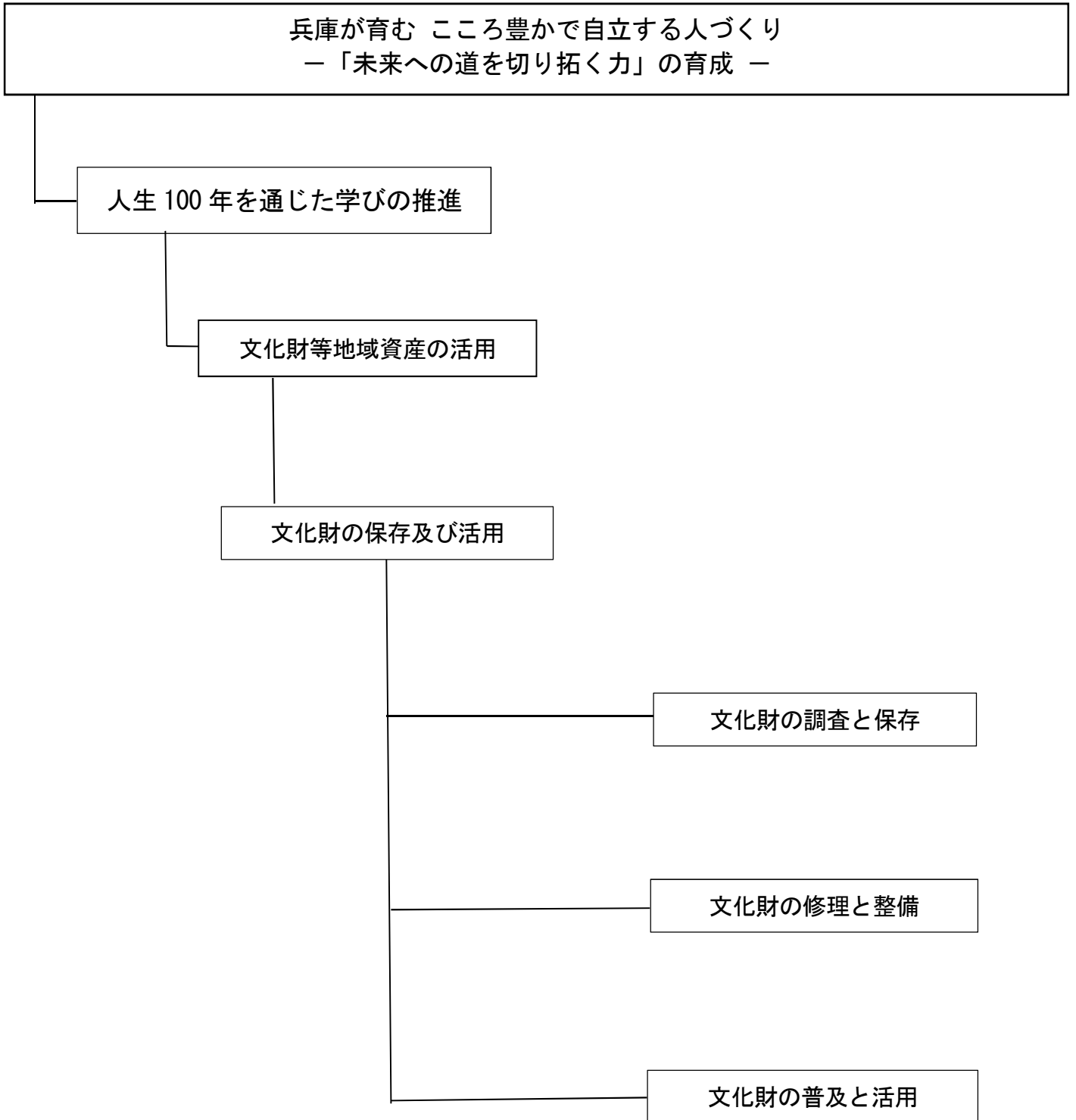
目 次

令和5年度 文化財課施策体系表	-----	1
文化財保護の現状	-----	2
I 文化財の調査と保存	-----	7
II 文化財の修理と整備	-----	13
III 文化財の普及と活用	-----	16

【別添資料】

- 1 文化財の新指定等 物件概要
- 2 文化庁補助事業

令和5年度 文化財課施策体系表

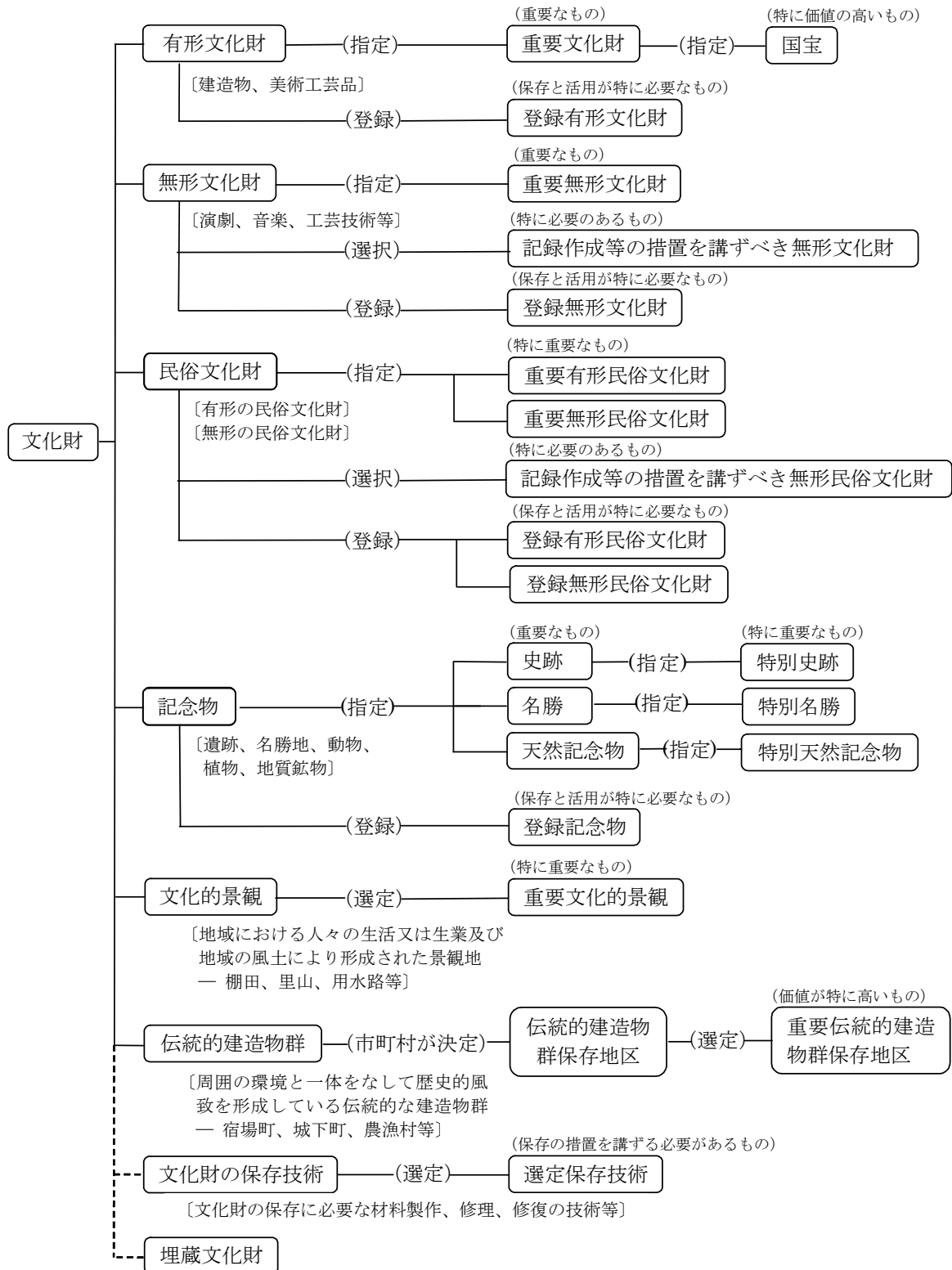


文化財保護の現状

県内の文化財のうち、重要なものや特に保存・活用のための措置が必要とされるもの及び埋蔵文化財について必要な保護の措置を行う。

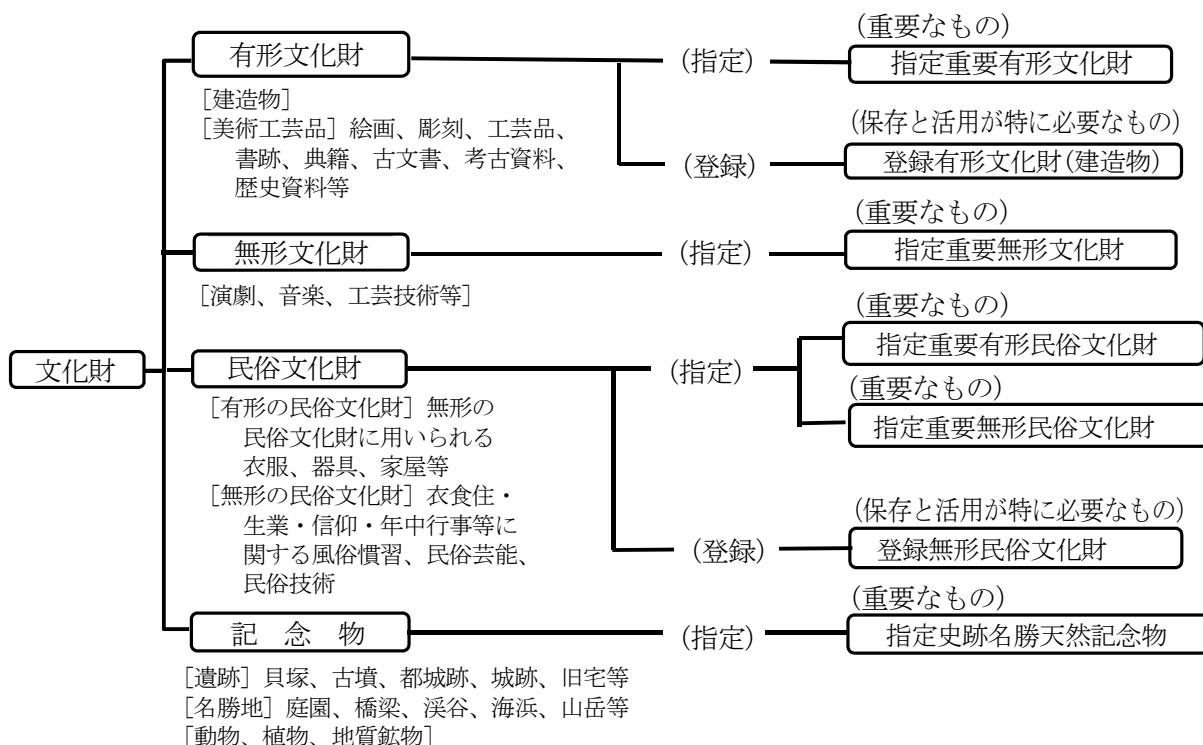
1 文化財の体系（国 指定・登録等）

文化財保護法では、対象となる物件の種類や特性をふまえ、以下の体系に分類して保護を進めている。



2 文化財の体系（県指定・登録）

県文化財保護条例では、国に準じて、種類や特性から以下の体系に分類して保護を進めている。



3 兵庫県の文化財件数の位置づけ（括弧内の数字は件数）

(1) 全国における国指定等件数の位置づけ（令和5年12月末現在）

種別		1	2	3	4	5
指定	建造物	京都(301)	奈良(267)	滋賀(189)	兵庫(112)	大阪(101)
	重伝建地区	石川(8)	長野(7)	京都(7)	兵庫(6)	岐阜(6)
登録	建造物	大阪(836)	兵庫(753)	京都(617)	長野(612)	愛知(558)
	有形民俗	京都(4)	滋賀(3)	鳥取(3)	香川(3)	兵庫他(2)
	記念物(名勝地)	長野(9)	大分(8)	島根(7)	和歌山(6)	兵庫他(5)
その他	埋蔵文化財 ※1	兵庫(28, 608)	千葉(27, 662)	福岡(23, 946)	岡山(22, 529)	鳥取(18, 221)
	日本遺産	兵庫(9)	大阪(8)	奈良(7)	和歌山(7)	島根他(7)

※1 埋蔵文化財については、令和4年3月現在

(2) 全国における県指定等件数の位置づけ（令和5年12月末現在）

種別		1	2	3	4	5
指定	建造物	兵庫(212)	大分(207)	京都(129)	岡山(123)	奈良(121)
	美術工芸品	栃木(613)	茨城(457)	岐阜(421)	愛知(404)	兵庫(356)
	名勝	兵庫(22)	京都(20)	滋賀(18)	三重(13)	東京他(12)
	天然記念物	岐阜(189)	福岡(124)	兵庫(120)	静岡(119)	広島(116)
登録	建造物	京都(86)	兵庫(25)	—	—	—
	無形民俗	京都(70)	兵庫(8)	—	—	—

(3) 指定・登録文化財の県内件数（令和5年12月末現在）

区分 地域 種別	国 指 定											県 指 定											合 計	
	神 戸	阪 神 南	阪 神 北	東 播 磨	北 播 磨	中 播 磨	西 播 磨	但 馬	丹 波	淡 路	計	神 戸	阪 神 南	阪 神 北	東 播 磨	北 播 磨	中 播 磨	西 播 磨	但 馬	丹 波	淡 路	計		
	(1)	(1)	(1)	(2)	(3)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)		
有形文化財	建築物	23	8	9	7	22	20	6	10	6	1	112	17	8	37	26	27	31	9	24	19	14	212	(11) 324
	絵画	46	(1)			(1)						(2)	0	1	2	9	1	5	5	21	5	2	51	(2) 147
	彫刻	21	9	11	6	12	9	9	9	16	5	(1)	6	1	13	10	22	12	12	27	7	7	117	(1) 224
	工芸品	17	(2)									(2)	4	0	1	3	9	4	4	6	11	1	43	(2) 113
	書跡・典籍 古文書	(2)	(1)	(1)								(4)	3	2	0	1	3	2	1	7	2	1	22	(4) 53
	考古資料	(1)										(1)	0	11	10	37	16	6	11	11	6	6	114	(1) 161
	歴史資料	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	2	0	0	1	1	4	0	0	0	9	10
無形文化財	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	4	7	2 *
民俗文化財	有形	2	0	0	0	0	1	2	1	1	0	7	3	1	4	0	0	5	4	5	3	3	28	35
	無形	2 *	0	0	0	1 *	1 *	1 *	3 *	2 *	2 *	12 *	2	0	3	2	5	8	4	10	4	2	40	49
史跡名勝 天然記念物	史跡	6	5	6	5	3	(1)	5	7	6	5	53	2	1	5	5	10	13	28	21	7	6	98	(1) 151
	名勝	2	0	0	0	0	0	2	3	0	2	9	1	0	0	0	1	4	1	8	1	6	22	31
	天然記念物	1	0	0	0	0	0	3	9	2	1	16	4	7	8	0	7	6	23	47	7	11	120	136
重要文化的景観	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1												1	
重要伝統的建造物 群保存地区	1	0	0	0	0	0	1	2	2	0	6												6	
選定保存技術	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	3												3	
合計	(4)	(4)	(1)	(2)	(5)	(6)					(22)	45	35	83	93	102	97	103	191	72	59	880	(22) 1,465	
登録有形文化財 (建築物)	113	77	77	55	79	91	24	161	53	23	753	0	0	2	1	2	1	4	14	1	0	25	778	
登録有形文化財 (民俗)	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2												2	
登録無形民俗文化財													0	0	0	3	0	0	4	0	1	8	8	
登録記念物 (名勝)	2	0	0	1	1	1	0	0	0	0	5												5	

※ ()内は、国宝・特別史跡で内数。

※ 地域を定めなくて指定を受けているコウノトリ、イヌワシ、オオサンショウウオ、ヤマネ、オオワシ、オジロワシ、マガン、コクガン、ヒシクイ、カモシカは含まない。

※ *付の数字は、記録作成の措置を講ずべきものとして選択された無形文化財、無形の民俗文化財の数を示す。

※ 告示日をもって指定・登録件数に数える。

※ 複数の市町に及び、管理者も複数にわたる物件は以下のとおりで、それぞれの市町で1件と数え、総数を調整している。

・国指定 史跡 赤松氏城跡（上郡町・相生市・姫路市）（西播磨の文化財で1件と数えている）

・国指定 名勝・天然記念物 但馬御火浦（新温泉町・香美町）（但馬の名勝と天然記念物それぞれで1件と数えている）

(参考) 県内日本遺産認定一覧 (令和5年12月末現在)

認定年度	総括評価	申請者 (○は幹事市)	タイトル	
1	H27	R3 認定	○篠山市 (現:丹波篠山市)	丹波篠山デカンショ節 ー民謡に乗せて歌い継ぐふるさとの記憶ー
2	H28	R4 認定	○淡路市、洲本市、南あわじ市	『古事記』の冒頭を飾る「国生みの島・淡路」 ～古代国家を支えた海人の営み～
3	H29	R5 認定	○朝来市、姫路市、福崎町 市川町、神河町、養父市	播但貫く、銀の馬車道 鉱石の道 ～資源大国日本の記憶をたどる 73km の轍～
4	H29		篠山市 (現:丹波篠山市) ほか県外 5 市町	きつと恋する六古窯 ー日本生まれ日本育ちのやきもの産地ー
5	H29 R元		<H29>山形県 (○酒田市) ほか県外 10 市町 <H30 追加>神戸市、高砂市、 新温泉町、赤穂市、洲本市 ほか県外 22 市町 <R元追加>姫路市、たつの市、 ほか県外 5 市町	荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間 ～北前船寄港地・船主集落～
6	R元	(R7)	○赤穂市	「日本第一」の塩を産したまち 播州赤穂
7	R元	(R7)	香美町、新温泉町、 ほか県外 4 町	日本海の風が生んだ絶景と秘境 ー幸せを呼ぶ霊獣・麒麟が舞う大地「因幡・但馬」ー
8	R元	(R7)	宝塚市、加東市、加西市、 姫路市、 ほか県外 20 市町	1300年つづく日本の終活の旅 ～西国三十三所観音巡礼
9	R2	(R8)	○伊丹市、尼崎市、西宮市、 芦屋市、神戸市	「伊丹諸白」と「灘の生一本」下り酒が生んだ 銘醸地、伊丹と灘五郷

※総括評価：日本遺産の取組期間（重点支援3ヶ年／自立・自走3ヶ年の計6年間）を終えたものについては、申請時に立案した地域活性化計画を基に計画目標の達成率と取組内容を外部有識者からなる「日本遺産審査・評価委員会」が評価する。

4 令和5年に文化財として指定・登録された県内所在の物件

(1) 国指定・登録文化財

○国指定文化財等の新指定等物件

種別	文化財の名称	員数	所在地	指定年月日 (答申年月日)
建造物	円教寺摩尼殿	1棟	姫路市	(令和5年11月24日)

○国登録文化財の新登録物件

種別	文化財の名称	員数	所在地	登録年月日 (答申年月日)
建造物	無沓庵	1棟	神戸市	令和5年8月7日
	橋乃家本館	1棟	神戸市	令和5年8月7日
	徳壽院	2棟	姫路市	令和5年8月7日
	旧尼崎市立高等女学校	2棟	尼崎市	(令和5年11月24日)
	西正寺本堂	1棟	尼崎市	(令和5年11月24日)
	簗家住宅	10棟	伊丹市	(令和5年11月24日)
	篠山小学校	6棟	丹波篠山市	(令和5年11月24日)
	井上家住宅	5棟	佐用郡佐用町	(令和5年11月24日)

(2) 兵庫県指定・登録文化財

○県指定文化財の新指定物件 (令和5年3月17日指定)

種別	文化財の名称	員数	所在地
重要有形文化財			
建造物	加東市明治館 (旧加東郡公会堂)	1棟	加東市
	奥山寺	11棟	加西市
彫刻	木造薬師如来像及脇侍像 (越知薬師堂安置)	2軀	神崎郡神河町
考古資料	松帆銅鐸	7口	南あわじ市
重要無形民俗文化財			
無形民俗文化財	三矢の儀式	—	川辺郡猪名川町
史跡名勝天然記念物			
史跡	金津山古墳	1,737.5 m ²	芦屋市
天然記念物	大通寺のサザンカ	1本	神崎郡市川町

○県登録文化財の新登録物件

種別	文化財の名称	所在地	保存関係者 (保持者・保持団体)	登録年月日
無形民俗文化財	雨散散	多可郡多可町	下三原地区	令和5年3月2日
	沖浦の山の神	美方郡香美町	沖浦区	令和5年3月2日
	座相撲	淡路市	舟木町内会	令和5年3月2日

I 文化財の調査と保存

県内の文化財のうち、重要なものや特に保存・活用のための措置が必要とされるもの及び埋蔵文化財について必要な保護の措置を行う。

1 文化財の指定及び登録

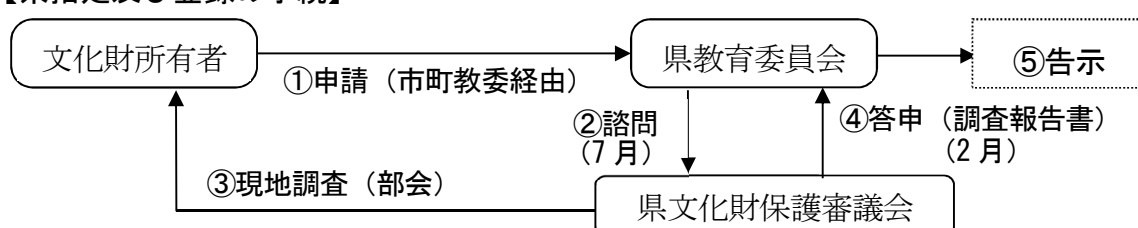
417千円

県内に所在する文化財、重要な文化財の指定及び保存・活用のための措置が特に必要とされる文化財の登録を行う。

(1) 県指定及び登録

兵庫県文化財保護条例に基づき、重要な文化財の県指定及び保存・活用のための措置が特に必要とされる文化財の県登録を行う。

【県指定及び登録の手続】



※指 定：現状の変更を許可制とした強い規制を行う一方、修理や整備に補助金を支給する手厚い保護を行うもの。

※登 録：指定を補完する制度として、阪神・淡路大震災後に導入された制度。緩やかな保護措置を基本として、活用をはかるもの。

(2) 兵庫県文化財保護審議会の設置

県内所在の文化財の県指定や保存活用に関する重要事項を調査審議し、これらの事項について建議する。

ア 文化財保護審議会の概要

(ア) 委員 18名

(イ) 開催 年2回(令和5年7月31日(月)、令和6年2月21日(水)(予定))

(ウ) 部会 6部門を随時開催

(建造物・美術工芸品・民俗文化財・史跡埋蔵文化財・名勝天然記念物・一般)

イ 文化財保護審議会の調査審議

(ア) 諮問物件 指定 3件 登録 2件

(イ) 諮問等に関する調査

文化財の価値を専門的見地から調査

(ウ) 審議 第2回文化審議会を実施



諮問物件：建造物「舟城神社本殿」(丹波市)



諮問物件：考古資料「王塚古墳出土品」(小野市)

(3) 県指定及び登録の件数（令和5年12月末現在）

ア 指定文化財

種 別	件 数
有形文化財	568
無形文化財	4
民俗文化財	68
史跡名勝天然記念物	240
計	880

イ 登録文化財

種 別	件 数
有形文化財（建造物）	25
無形民俗文化財	8
計	33

2 銃砲刀剣類登録・審査

2,966千円

銃砲刀剣類所持等取締法第14条に基づき、美術品若しくは骨董品として価値のある古式銃砲又は美術品として価値のある刀剣類の登録に関する事務を行う。

(1) 銃砲刀剣類登録審査会

ア 登録審査委員 7名

イ 登録審査会 定例審査 毎月第3木曜日（6・10月を除く）
出張審査（姫路） 年2回（6・10月）
輸入審査（神戸税関等） 随時（輸入刀剣）

(2) 登録手続

ア 刀剣発見者が最寄りの警察署へ発見の届出

イ 発見者が県教委へ登録申請

ウ 登録審査会（委員による審査）

エ 登録証の発行（登録価値のないものは警察へ提出）

(3) 登録・所有者変更届出件数

ア 令和4年度末までの登録累計 126,492件

イ 令和5年度新規登録（令和5年12月末現在） 361件

ウ 令和5年度所有者変更届出（令和5年12月末現在） 1,546件

3 埋蔵文化財関係の指導等

(1) 埋蔵文化財関係の指導

文化財保護法に基づく埋蔵文化財関係の諸届を受理するとともに必要な指示等を行う。

ア 民間が行う土木工事等に関する届出の受理及び指示
（指定都市・中核市処理分を除く）

605件

イ 国の機関等が行う土木工事等に関する通知の受理及び勧告

228件

ウ 調査のための発掘に関する届出の受理、指示及び命令

0件

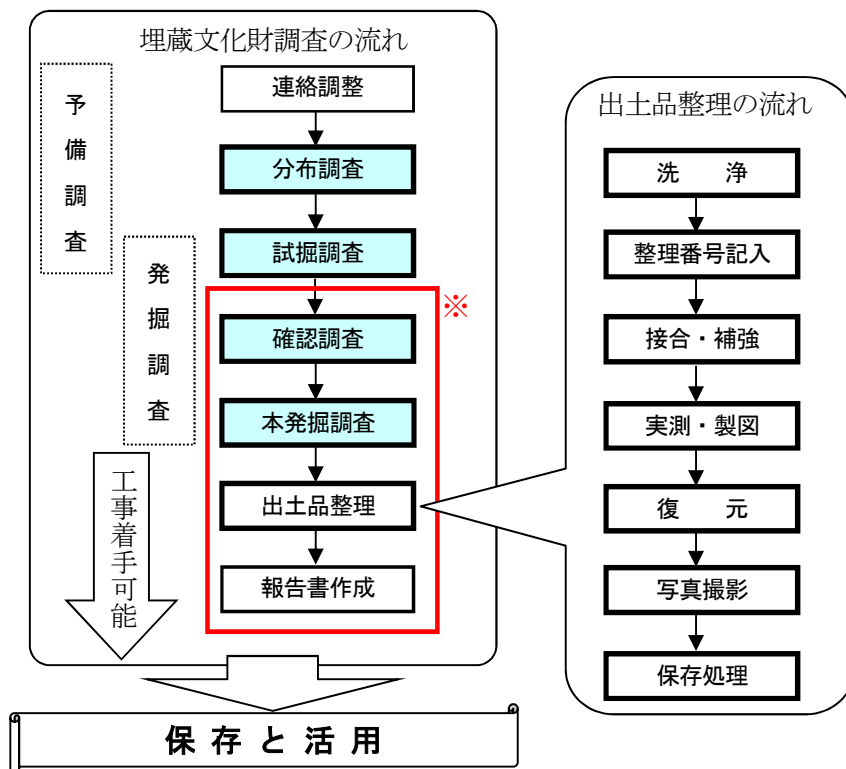
エ 遺跡の発見に関する届出の受理及び停止命令等

0件

（令和5年12月末現在）

- (2) 埋蔵文化財の分布・試掘調査 2,820千円
 ほ場整備事業・大規模開発事業・一般開発事業の予定地内を中心に、埋蔵文化財の分布調査を実施して、埋蔵文化財包蔵地の所在を確認し、保存のための基礎資料とする。
- ア 大規模開発事業 1件
 一般国道2号（第二神明道路）付加車線事業
 - イ 一般開発事業 69件
 予防治山事業等
- （令和5年12月末現在）

- (3) 埋蔵文化財の受託調査 702,876千円
 国・県等が行う整備・開発事業に伴う埋蔵文化財の発掘調査及び出土品の整理作業を受託して、（公財）兵庫県まちづくり技術センターへの委託により実施する。
- ア 発掘調査 6件
 （一）網干停車場新舞子線社会資本整備総合交付金事業等
 - イ 出土品整理 21件
 県庁発祥の地整備事業に伴う発掘調査出土品整理事業等
- （令和5年12月末現在）



※枠囲：（公財）兵庫県まちづくり技術センター委託



発掘調査（沖代遺跡）の状況



出土品整理（復元）の状況

(4) 埋蔵文化財緊急発掘調査等に対する補助 30,765千円
 個人専用住宅建設等に伴う埋蔵文化財緊急発掘調査に要する経費の一部を、市町に対し補助する。

- ア 埋蔵文化財緊急発掘調査事業 23件
 神戸市内遺跡、尼崎市内遺跡等
- イ 補助率

区分	事業者	国	県	市町
埋 蔵	市 町	1 / 2	1 / 4	1 / 4

4 文化財の保護管理指導 2,000千円


文化財保護指導委員を委嘱し、各地域のパトロールを行い、指定・登録文化財及び埋蔵文化財の状況把握や所有者に必要な指導を行う。

(1) 文化財保護指導委員

指定文化財関係 13人、史跡・埋蔵文化財関係 13人

(2) パトロール件数 (令和4年度)

地区	神戸	阪神南	阪神北	東播磨	北播磨	中播磨	西播磨	但馬	丹波	淡路	計
件数	72	48	102	49	60	61	106	66	60	48	672

文化財巡視報告書		様式2	
巡視者氏名	岡本 一士	巡視年月日	令和5年9月24日
巡視対象	対象文化財 又は 遺跡の名称等	指定 国指定文化財	種別 史跡、埋蔵文化財
	所在地	大甲遺跡(国史18、240008)	
現況	大甲遺跡は、国史跡として弥生時代後期住居やその遺構が保存されている。広大な史跡公園の中には、県立考古博物館や播磨町郷土資料館があり、市民の体験歴史学習や憩いの場、散策に活用されている。史跡公園内は適切に草刈りや樹木管理がなされ、環境良好な史跡公園環境となっている。		
所見・指導内容	<ul style="list-style-type: none"> ・公園の雑草も刈り取られ、よく管理されている。 ・史跡公園としての復元任務に修理が開始されたのは喜ばしいことである。任務の修理整備で完成しているのは一種であるが、まだ後三種の修理整備が進行中である。これらの完成で、史跡公園での歴史体験の場として、大いに活用されていくものと考えられる。そして、非難等を代弁する復元任務として誇りをもって臨むことができる。 ・復元任務が新しく修理されている場所に、標柱が二本立てられている。標柱は風化で文字も読みにくくなっている。標柱は公園の入口近くにあり、この修理の機会に新しいものにならないものだろうか。 		
改善提案等	特になし。		
			

文化財巡視報告書



県有形文化財 遊女塚石造宝篋印塔(神戸市)
 文化財保護指導員によるパトロール巡視



小丸山古墳(たつの市)
 指導内容：石室内の竹の処理を指摘

5 市町等への技術支援

市町等が設置する文化財の保存活用計画策定委員会や整備委員会に、委員やオブザーバーとして技術指導・助言を行う。

令和5年度対象委員会等

22市町 40件

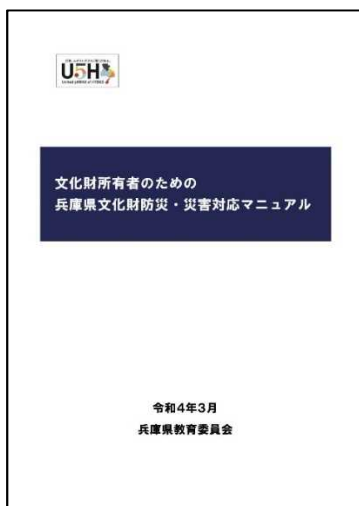
	市 町	委 員 会 名
1	神戸市	神戸市文化財保存活用地域計画協議会・史跡五色塚（千壺）古墳 小壺古墳整備委員会
2	尼崎市	尼崎市文化財保存活用地域計画協議会
3	猪名川町	多田銀銅山遺跡保存活用委員会
4	明石市	明石市文化財保存活用協議会
5	高砂市	高砂市文化財保存活用地域計画協議会・史跡石の宝殿及び竜山石採石遺跡整備委員会
6	小野市	小野市文化財保存活用地域計画協議会
7	加西市	加西市文化財保存活用地域計画協議会・史跡玉丘古墳群整備検討委員会
8	西脇市	西脇小学校保存活用計画策定会議
9	多可町	多可町文化財保存活用地域計画協議会
10	姫路市	姫路城石垣整備研究会・姫路城保存活用計画認定検討会・置塩城跡保存活用研究会・見野古墳群 10 号墳保存活用研究会
11	福崎町	福崎町文化財保存活用地域計画協議会
12	神河町	神河町文化財保存活用協議会・福本遺跡調査委員会
13	赤穂市	赤穂城跡整備委員会・田淵氏庭園整備委員会
14	豊岡市	史跡但馬国分寺跡・山名氏城跡整備委員会・玄武洞公園整備検討会
15	新温泉町	新温泉町文化財保存活用地域計画策定協議会
16	朝来市	史跡竹田城跡保存整備計画検討委員会・生野鉦山及び鉦山町の文化的景観整備管理委員会・朝来市遺跡発掘調査等検討委員会
17	養父市	史跡八木城跡整備検討委員会
18	丹波篠山市	史跡篠山城跡整備検討委員会・史跡八上城跡保存活用計画策定委員会
19	丹波市	丹波市黒井城跡整備委員会
20	洲本市	史跡洲本城跡整備委員会・名勝旧益習館庭園整備基本計画策定委員会
21	淡路市	野島断層活用委員会・舟木遺跡調査成果検討会・淡路市文化財保存活用地域計画推進会議
22	南あわじ市	名勝慶野松原保存整備委員会・名勝慶野松原保存活用計画策定委員会・松帆銅鐸調査研究委員会

6 文化財建造物の防火対策

文化財防災に関する指導に加え、市町を通じて文化財の所有者に対し、防火対策の徹底を依頼している。

(1) 文化財防災に関する指導

- ア 市町文化財主管課を対象とした会議等での防火防犯の注意喚起
- イ 文化財保護指導委員による所有者への指導（26名、年約700箇所巡視）
- ウ 県文化財課専門職員による所有者への指導（適宜）
- エ 文化財防火デー（1/26）での文化財愛護における意識の高揚（消火訓練等の実施）
- オ 兵庫県文化財災害対応マニュアルの作成、周知
- カ 文化財所有者のための兵庫県文化財防災・災害対応マニュアル、周知



第69回文化財防火デー 大乘寺（香美町）
消防訓練（R5/1/15）

文化財所有者のための
兵庫県文化財防災・災害対応マニュアル（R4.3作成）

7 文化財保存活用大綱に基づく文化財の保存・活用の推進

県が、歴史文化遺産を地域社会総掛かりで将来に伝えるための方向性を定めた「兵庫県文化財保存活用大綱」（令和2年1月策定）に基づき、市町はこれを勘案し、課題解決のために文化財保存活用地域計画を作成し、県は地域計画作成にかかる助言・支援を行う。

文化財保存活用大綱の基本方針

- 1 確実な保存対策の実施
- 2 積極的な活用
- 3 未来に伝える人材の確保
- 4 未来へ伝える仕組みの構築
- 5 魅力発信の強化

（参考）県内文化財保存活用地域計画策定一覧（令和5年12月末現在）

	市町名	認定年度		市町名	認定年度
1	神河町	R1 後期	7	西宮市	R3 後期
2	加西市	R2	8	神戸市	R4 前期
3	香美町	R2	9	福崎町	R4 前期
4	丹波篠山市	R3 前期	10	新温泉町	R5 後期
5	淡路市	R3 前期	11	小野市	R5 後期
6	明石市	R3 後期			

(1) 全国 139件認定
 兵庫県 11件
 滋賀県 10件
 千葉・静岡・京都 8件
 福井・茨城 6件

(2) 県内の策定状況
【現在策定作業中】
 尼崎市・高砂市・宍粟市・多可町

II 文化財の修理と整備

文化財の修理と整備のため、修理、防火防犯対策、環境整備、史跡地買上げや埋蔵文化財の保存活用整備、緊急発掘調査等に対する補助事業等を実施する。

1 国・県指定文化財保存整備に対する補助

137,122千円

国・県指定の建造物・美術工芸品等の保存修理及び防災施設の整備、史跡等の保存・活用を図るための環境整備等に要する経費の一部を所有者に対して補助する。

(1) 国指定文化財保存整備費補助事業

31件

	市 町	事 業 者	事 業 名
1	神戸市	(宗)若王子神社	若王子神社本殿防災施設整備（建造物）
2		(公財)香雪美術館	紙本著色児観音縁起美術工芸品保存修理
3	西宮市	(学)神戸女学院	神戸女学院正門及び門衛舎建造物保存修理
4	猪名川町	猪名川町	多田銀銅山遺跡歴史生き生き！史跡等総合活用整備
5	加古川市	(宗)鶴林寺	鶴林寺鐘楼及び護摩堂建造物保存修理
6	高砂市	(宗)生石神社	石の宝殿及び竜山石採石遺跡歴史生き生き！史跡等総合活用整備
7		高砂市	
8	小野市	(宗)浄土寺	浄土寺浄土堂(阿弥陀堂)及び薬師堂防災施設整備（建造物）
9	西脇市	西脇市	旧西脇尋常高等小学校建造物保存修理(公開活用)
10	加西市	加西市	玉丘古墳群歴史生き生き！史跡等総合活用整備
11	姫路市	姫路市	姫路城跡歴史生き生き！史跡等総合活用整備
12			赤松氏城跡、置塩城跡歴史生き生き！史跡等総合活用整備
13	たつの市	個人	堀家住宅主屋ほか22棟建造物保存修理(公開活用)
14		たつの市	たつの市龍野伝統的建造物群基盤強化
15	赤穂市	個人	田淵氏庭園歴史生き生き！史跡等総合活用整備
16		赤穂市	赤穂城跡歴史生き生き！史跡等総合活用整備
17	佐用町	佐用町	上三河の舞台有形民俗文化財保存修理
18			利神城跡歴史生き生き！史跡等総合活用整備
19	豊岡市	豊岡市	豊岡市出石伝統的建造物群基盤強化
20	養父市	養父市	養父市大屋町大杉伝統的建造物群基盤強化
21			八木城跡歴史生き生き！史跡等総合活用整備
22	朝来市	朝来市	竹田城跡歴史生き生き！史跡等総合活用整備
23	丹波市	(宗)柏原八幡宮	八幡神社本殿及び拝殿建造物保存修理
24	丹波篠山市	(宗)春日神社	春日神社能舞台建造物保存修理
25		丹波篠山市	丹波篠山市篠山・福住伝統的建造物群基盤強化
26			篠山城跡歴史生き生き！史跡等総合活用整備
27			八上城跡史跡等保存活用計画策定
28	洲本市	洲本市	洲本城跡歴史生き生き！史跡等総合活用整備
29			旧益習館庭園歴史生き生き！史跡等総合活用整備
30	南あわじ市	南あわじ市	慶野松原歴史生き生き！史跡等総合活用整備
31			慶野松原史跡等保存活用計画策定



柏原八幡神社本殿及び拝殿保存修理（屋根葺替）



洲本城跡保存修理（石垣解体）

(2) 県指定文化財保存整備費補助事業

14 件

	市 町	事 業 者	事 業 名
1	西宮市	南辰馬土地(株)	旧辰馬喜十郎住宅保存修理
2	宝塚市	(宗)素盞鳴神社	素盞鳴神社本殿他 2 棟保存修理
3	三田市	(宗)観福寺	観福寺仁王門保存修理
4	高砂市	高砂市	旧入江家住宅保存修理
5		(宗)十輪寺	十輪寺本堂防災施設整備
6	三木市	三木市	旧小河氏庭園保存修理
7	姫路市	(宗)本徳寺	本徳寺本堂ほか 3 棟防災施設整備
8	丹波市	丹波市	柏原の大ケヤキ保存修理
9		(宗)春日神社	春日神社本殿保存修理
10		(宗)狭宮神社	狭宮神社本殿保存修理
11		(宗)慧日寺	慧日寺仏殿保存修理
12	赤穂市	岩木大避神社奉賛会	大避神社のコヤスノキ業林保存修理
13	宝塚市	宝塚市	旧東家住宅保存修理
14	洲本市	八幡神社	金天閣保存修理



徹心寺山門保存修理（屋根葺替）



柏原の大ケヤキ保存修理（樹勢回復）

(3) 補助率

区分	事業者	国	県	市町	個人
国指定	個人等	1/2	1/6	1/6	1/6
	市 町	1/2	1/4	1/4	—
県指定	個人等	—	1/3	1/3	1/3
	市 町	—	1/2	1/2	—

※国指定の国庫補助率は、所有者（地方公共団体又は営利法人以外）の財政規模と補助対象事業費との割合に応じて、率加算される場合がある。（50%+α%）

2 県登録文化財保存整備に対する補助 1,000千円

県登録文化財の建造物の保存修理等の経費の一部を所有者に対し補助する。

(1) 県登録文化財保存整備費補助事業 1件

伊和神社本殿保存修理（宍粟市）

(2) 補助率

区分	事業者	県	市 町	所有者
県登録	個人等	1/6	1/6	2/3

※事業費上限：重点文化財活用地区 1,000万円、それ以外の地区 600万円

3 国指定史跡地買上げに対する補助 10,182千円

国指定の史跡等の用地の買上げ等に要する経費の一部を市町に対し補助する。

(1) 買上げ費補助事業 2件

史跡等の重要な部分をなす土地を買上げる事業に対する補助

	事業者	史 跡 名
1	川西市	加茂遺跡
2	赤穂市	赤穂城跡

(2) 補助率

区分	事業者	国	県	市 町
国指定	市 町	4/5	国補助を除いた 1/3	国補助を除いた 2/3

4 国指定文化財管理に対する補助 5,881千円

国指定文化財の防災設備の保守点検及び小修理等に要する経費の一部を所有者に対し補助する。

(1) 国指定文化財管理費補助事業 54件

徳光院多宝塔（神戸市）等

(2) 補助率

区分	事業者	県	市 町	所 有 者
国指定	個人等	1/2（うち国庫 1/2）	1/4	1/4

Ⅲ 文化財の普及と活用

文化財保護の普及や啓発活動を推進するとともに、文化財を活用した取組を支援する。

1 県立歴史博物館の運営

140,139 千円

所在地：姫路市本町68

設置年度：昭和58年度（昭和58年4月開館、
平成19年4月・令和5年4月
リニューアルオープン）

設置目的：郷土の歴史に関する県民の理解を深め、
教育、学術及び文化の発展に寄与する。

利用状況：令和5年度 58,431名（12月末現在）
（令和4年度 10,039名）



(1) 特別展

展覧会名	開催期間	人数
HISTORY OF MUSEUM ーれきはくの“これまで”と“これから”ー	R5. 4. 8～6. 18	8,204名
海洋堂と博物館 ーフィギュア・ジオラマ・日本文化ー	R5. 7. 15～9. 3	18,689名
首里城と琉球王国	R6. 3. 16～5. 12	ー名

※ 開館40周年を迎え、「ひょうごの未来へのかけはしとなる博物館」を目指し、多彩で魅力ある展覧会を開催

(2) 企画展

展覧会名	開催期間	人数
ひょうご五国のやきもの	R5. 9. 23～11. 26	7,179名
古銭・古札を楽しむ	R5. 12. 23～R6. 2. 18	ー名

(3) デジタルミュージアム

インターネット上に博物館の収蔵資料や兵庫ゆかりの歴史文化遺産について学ぶことができるコンテンツを整備・公開することにより、博物館や地域の歴史に対する興味・関心の喚起や、来館促進などに資することを目的として展開している。

ア テーマ：「ひょうご伝説紀行」「中世絵話集め」「播磨国風土記」等

イ アクセス件数：令和5年度 822,968件（12月末現在）

（令和4年度 415,671件）

(4) 講座・講演会等（令和5年12月末現在）

事業名	回数	延参加者数
れきはく連続講座	3	71名
れきはくアカデミー	5	182名
れきはく講演会	2	124名
歴史の旅	2	39名
大人のためのワークショップ	2	20名
キッズワークショップ	1	12名
学校との連携	1	8名
計	16	456名



歴史の旅「福知山線廃線跡に鉄道遺産を訪ねる」

(5) ひょうごの歴史研究の推進

兵庫県を語る上で欠くことのできないテーマや地域の特徴を象徴する事象など、重要で広域的な歴史文化に関するテーマについて、ひょうご歴史研究室を設置し、調査研究を推進する。

ア 体制 歴史博物館に「ひょうご歴史研究室」を設置

イ 研究テーマ

「国生み」神話や古代・中世の海人・水軍で有名な「大阪湾岸と淡路の地域」の歴史や、古代から近世につづく「たたら製鉄と千種鉄」という2つをテーマに研究し、地域遺産の価値付けと活用の方策を探る。

各班とも毎月3回程度の調査、年3回程度の研究報告を行う。

また令和2年6月から、兵庫・徳島「鳴門の渦潮」世界遺産登録推進協議会と連携して、「鳴門の渦潮」調査研究プロジェクトを開始した。

(令和5年12月末現在27回の調査、6回の研究報告会)

ウ 成果の公表

- ・『「鳴門の渦潮」と淡路島の文化遺産』の刊行(R5.2)
- ・『ひょうご歴史研究室紀要』第8号の刊行(R5.3)
- ・芸文協会「ふるさとの歴史講座神戸校」講座の開催協力(全10回)(R5.4～R6.2)

エ 学校との連携

- ・館内にて県立姫路東高校との博学連携企画「播磨国風土記を書にする」展の開催(R5.4～5)



ひょうご歴史研究室の刊行物



「播磨国風土記を書にする」展覧会



「播磨国風土記を書にする」
学識者から高校生への講評

2 県立考古博物館の運営

201,170千円

所在地：加古郡播磨町大中1-1-1
 設置年度：平成19年度（平成19年10月開館）
 設置目的：古代文化に関する県民の教養を高めるとともに、遺跡及び考古資料の活用を通じた県民の交流の場を提供することにより、教育、学術及び文化の発展に寄与する。
 利用状況：令和5年度 77,152名（12月末現在）
 （令和4年度 107,104名）



(1) 特別展

展覧会名	開催期間	人数
古墳時代の技術革新	R5. 4.22～7.2	10,205名
駅家発掘！－播磨から見えた古代日本の交通史－	R5. 9.30～12.3	7,610名

(2) 企画展

展覧会名	開催期間	人数
新発見！ひょうご発掘調査速報2023	R5. 7.22～8.27	3,332名
福岡片岡遺跡－中世の道と物流－	R6. 1.13～3.10	－名

(3) 講座・講演会等（令和5年12月末現在）

事業名	回数	延参加者数
いつでもできる古代体験	157	3,949名
体験講座（募集型）	18	239名
週末の古代体験	6	112名
考古博DE夏まつり	1	728名
大中遺跡まつり（当館）	1	4,828名
考古博DEコンサート	2	368名
古代米の栽培	2	245名
特別展・企画展関連講演会	10	642名
「ひょうご考古学研究最前線2023」	1	66名
「考古楽者」養成事業	7	111名
環境保全活動と連携した竪穴住居復元	17	199名
計	222	11,487名



環境保全活動と連携した竪穴住居復元

(4) 調査研究事業

博物館資料やフィールドにおける調査研究事業を通じて、兵庫の古代文化や考古学上の課題を解き明かし、その成果を展覧会や研究紀要などで県民に公開する。

- ア 県内における古代官道に関する研究（山陽道・山陰道・南海道など）
- イ 県内における窯業研究（丹波焼）
- ウ 古代体験フォーラム（県内外の博物館と共同した古代体験学習の実践的研究）
- エ 古代鏡（千石コレクション）の科学的研究

(5) 学校教育との連携(令和5年12月末現在)

ア 学校団体等の受け入れ

対 象	団体数(学校数)	参加者数
小学校等	112校	8,342名

イ 体験教育の受け入れ

事 業 名	対 象	団体数(学校数)	参加者数
トライやる・ウィーク	中学校	8校	15名
インターンシップ	高校・ 特別支援学校	3校	7名
	大学・高専	2校	3名
教員等研修会(授業で使える古代体験の 技術習得・講座等)	小中高校の 教職員	1回	7名
博物館実習(博物館学芸員資格取得向け)	大学生	11大学	14名

ウ 出前授業(学校関係)

学 校 名	実 施 日	対 象	内 容
加東市立米田小学校	R5. 10. 20	小学6年生	土器に触れよう
三田市立高平小学校	R5. 11. 16	小学5年生	土器づくり
	R5. 12. 18		土器焼き
加東市立滝野南小学校	R5. 11. 28	小学6年生	土器に触れよう

エ 出前展示(学校関係)

学 校 名	実 施 日	内 容
加東市立米田小学校	R5. 9. 22~10. 20	校区内にある遺跡からの出土品(弥生時代を中心)の展示
加東市立社小学校	R5. 10. 20~11. 15	
加東市立滝野南小学校	R5. 11. 15~12. 20	
小野市立来住小学校	R5. 12. 21~R6. 1. 30	

オ 連携事業

連 携 事 業	実 施 期 間	参加者数	備 考
高校生によるこどもの日コンサート	R5. 5. 4	195名	演奏会(合唱)
高校生によるXmasコンサート	R5. 12. 16	173名	演奏会(合唱)
県立東はりま特別支援学校(作業実習)	R5. 6. 13~R5. 11. 14 (全5回)	144名	公園内の清掃活動



高校生によるXmasコンサート



出前授業(加東市立滝野南小学校)

3 県立考古博物館加西分館「古代鏡展示館」の運営

45,107千円

所在地：加西市豊倉町飯森1282-1
 設置年度：平成29年度（平成29年4月開館・令和3年5月新展示室オープン）
 設置目的：美術品収集家、千石唯司氏が寄贈した300を超える古代中国鏡の世界的コレクションを広く公開する。
 利用状況：令和5年度 16,461名（12月末現在）
 （令和4年度 27,737名）



(1) 企画展

展覧会名	開催期間	人数
聖獣 麒麟－心やさしき獣の長－	R5. 3.18 ～ 9.10	5,531名
方格規矩鏡－鏡に広がる天円地方の宇宙－	R5. 9.16 ～R6. 3.10	1,801名

(2) スポット展

展覧会名	開催期間	人数
謎の紋様 山字紋鏡	R5. 7.20 ～ 9.10	816名
千支辰	R6. 1.2 ～ 3.10	一名

(3) 講座・講演会等(令和5年12月末現在)

事業名	回数	延べ参加者数
展覧会関連講座	3	40名
ギャラリートーク	9	32名
金属で鏡をつくろう	4	20名
クイズに正解して古代鏡缶バッジをつくろうよ!	10	185名
展示解説	96	479名
計	122	756名

(4) フラワーセンターとの連携(令和5年12月末現在)

事業名	実施時期	内容
古代鏡紙芝居の上演	R5. 5. 4	フラワーセンターイベント「吹奏楽コンサート」内で古代鏡をテーマにした紙芝居を2回上演
フラワーセンターの大型イベントに合わせた臨時開館	R5. 3.18～ 5. 5	チューリップまつりの開催期間中は無休
	R5. 10.15～11.19	兵庫県連合菊花展覧会の開催期間中は無休
花クイズウォーキングラリーへの協力	R5. 10. 1～10.29	「花クイズウォーキングラリー」への参加協力(クイズ作成・ポイント設置)



フラワーセンター行事への協力



大中遺跡まつりへの出前講座

4 埋蔵文化財を活用した地域振興への積極的支援

平成19年に発見された淡路市五斗長垣内遺跡や、平成27年に発見された南あわじ市松帆銅鐸、平成28年に発見された淡路市舟木遺跡など、重要な埋蔵文化財の発見が続く淡路地区において、調査研究を県市一体となって進めることで、地域振興や地域の活性化を図る。

(1) 松帆銅鐸の活用に向けた取組

松帆銅鐸の国宝・重要文化財指定に向け調査報告書で成果を公表するとともに、地元での公開を積極的に行う。

報告書：調査報告編を令和2年に刊行
調査研究編を令和3年に刊行
研究編を令和5年以降に刊行予定
指定等：令和4年度県指定文化財

※松帆銅鐸：全国最古級の銅鐸7点が初めて舌や紐などを伴って発見された。年代測定結果により紀元前3～4世紀に埋められたことが判明した。



松帆銅鐸と同範銅鐸

(2) 弥生時代の製鉄遺跡の活用

整備が完了した五斗長垣内遺跡を本格的に活用するとともに、新たに国史跡に指定された舟木遺跡の調査研究を進め、埋蔵文化財を活用した地域振興・活性化を図る。

※五斗長垣内遺跡：弥生時代の集落遺跡。平成19年度の発掘調査で、100点を超える鉄製品や鍛冶工具が見つかり、鉄器製作技術のあり方がよく分かる点で極めて重要であることから、平成24年9月、国史跡に指定。

※舟木遺跡：弥生時代の集落遺跡。平成28年度の発掘調査で、鉄器生産やその他の手工業生産を営む大工房群の存在が明らかとなり、弥生時代の鉄器文化を解明する上で極めて重要な遺跡として令和3年3月、国史跡に指定。



五斗長垣内遺跡出土品（鉄製品）



舟木遺跡遠景



舟木遺跡（竪穴建物）

5 県内歴史遺産を活用した文化財課主催事業

(1) 巡ろう兵庫 歴史遺産ウォーク in播磨

県内各地区の代表的な歴史遺産を選定して現地を巡るツアーを企画・実施し、兵庫県における歴史遺産から実体験するとともに、活用の手法について検証する。

ア 開催日程

(ア) 第1回

実施日：令和6年2月11日（日）

実施場所：姫路市

コース：中播磨の首長墳

～壇場山古墳と見野古墳群を巡る～

(イ) 第2回

実施日：令和6年3月2日（土）（予定）

実施場所：加西市

コース：北播磨の首長墳～玉丘古墳群を巡る～



「歴史遺産ウォーク in播磨」チラシ

6 地域文化財総合活用推進事業（文化庁補助事業）

地域の伝統行事・伝統芸能の公開や後継者養成、古典に親しむ活動など、地域の多様で豊かな文化遺産を活用した特色ある取組を支援することで、文化振興とともに地域活性化を推進する。

ア 補助対象：文化遺産の所有者又は保存会等により構成される実行委員会

イ 採択団体：兵庫県無形・民俗文化財保護協会等

ウ 採択事業：地域の伝統行事等のための伝承事業等

エ 詳細：別添資料2のとおり

<活用事例>

○ 民俗芸能公開事業

県内で行われている民俗芸能を一堂に公開することにより、そのすばらしさをより多くの県民に周知し、郷土を愛する心を高揚する取組として、民俗芸能祭を行う。

この民俗芸能祭の開催をとおして、少子高齢化等により民俗芸能の継承が困難な状況の解決につなげるとともに、伝統文化の継承機会として民俗文化財を披露する場を提供する。

実施日：令和5年12月3日（日）

実施場所：丸尾建築あすかホール

（揖保郡太子町鶴 1310 番地 1）

出演団体：4 団体

参加者：350 名



「民俗芸能祭 inひょうご」チラシ

7 伝統文化親子教室事業（文化庁補助事業）

次世代を担う子どもたちが、親とともに、民俗芸能、工芸技術、邦楽、華道、茶道など伝統文化・生活文化を体験・習得できる機会を提供する取組を支援することで、伝統文化・生活文化の継承と子どもたちの豊かな人間性の涵養を推進する。

ア 補助対象：伝統文化・生活文化の振興等を目的とする団体

イ 採択団体：黍田町年中行事保存会等 347 団体

ウ 採択事業：黍田町年中行事保存会こども教室等 347 事業

エ 詳細：別添資料2のとおり

<活用事例>

○ 黍田町年中行事保存会 こども教室

江戸時代から継承されている年中行事の歴史や道具作り、儀式作法等の学びを通して、子ども達の地域を担う意識の向上を図る。

期 間：令和5年4月～令和6年1月

会 場：黍田会館等

回 数：15回



黍田町年中行事保存会こども教室

8 啓発活動

普及啓発事業の実施や啓発資料の作成、人材育成を通じて文化財の普及と活用を推進する。

(1) ひょうごヘリテージマンスの実施

地域の宝である文化財を多くの方に周知するとともに、より身近な存在として触れる機会となるよう、文化財所有者等による一斉公開事業等を実施する。

ア 期 間：令和5年10月1日（日）～11月30日（木）

イ 事 業：164件

〔	(内訳)	指定文化財公開事業・文化財めぐり	50件
		実演・発表会・体験教室	51件
		特別展・企画展	37件
		その他	26件
〕			

(2) 文化財愛護ポスターによる啓発

11月の文化財保護強化月間を中心に、近畿2府4県でポスターを共同制作し文化財愛護を啓発する。

(3) 県指定・登録文化財調査報告書の刊行

新たに県指定・登録された文化財について、その調査結果を報告書として刊行し、保護すべき価値を明らかにする。

(4) 兵庫県文化財パトロール必携の発行

文化財保護管理指導事業の手引きとするとともに、県内に所在の国及び県指定・登録文化財の一覧をまとめ、保存・活用のための基礎資料とする。



文化財愛護ポスター

(5) ヘリテージマネージャー（歴史文化遺産活用推進員）の養成

歴史文化遺産を活かしたまちづくりの推進のため、歴史文化遺産を発見・活用する人材であるヘリテージマネージャー等を養成する講習会を実施する。

種別毎の受講者総数（令和5年12月末現在）

種別	受講者総数
建造物	556名
天然記念物	76名
美術工芸品	34名
名勝	59名
有形民俗	30名
無形民俗	25名
考古楽者	445名
計	1,225名

※平成13年度より建造物から、県教委で養成講習会を開始。天然記念物等、種別を6つまで拡大。現在はヘリテージマネージャーを母体とする団体が講習会を実施。

※文化財の調査や修理のほか、古民家等を活用したまちづくりに活躍。

※H24より文化遺産総合活用推進事業（地域遺産活性化事業）を活用して実施

※考古楽者は、考古博物館の「考古楽者養成事業」における受講者数



ヘリテージマネージャー（建造物）養成講習会



ヘリテージマネージャー（名勝）養成講習会

9 大学との連携

歴史文化遺産保護に関する交流協定を締結した神戸大学・園田学園女子大学・大手前大学と連携し、その活用に向けた研究及び相互の人的交流を行うことで、地域で守り伝えられた歴史や文化の特徴について明らかにする。

令和5年度連携事業

	大学	連携事業
1	神戸大学	地域歴史遺産活用研究
2	園田学園女子大学・同短期大学部	大学の社会貢献「地域歴史遺産の保存と活用」
3		公開講座「ひょうごの祭り・行事ー未来につなぐ無形文化遺産ー」
4	大手前大学	ひょうご歴史研究の推進へ参画

文化財の新指定等 物件概要

県指定文化財

- 1 令和4年度兵庫県指定文化財の物件 2

県登録文化財

- 2 令和4年度兵庫県登録文化財の物件 7

国指定文化財

- 3 国指定文化財の新指定物件 9

国登録文化財

- 4 国登録文化財の新登録物件 10

最近の主な事業成果

- 5 最近竣工した主な文化財 13

- 6 最近発掘調査を行った主な遺跡 14

1 令和4年度兵庫県指定文化財の物件

新指定

種類	名称	員数	所在地	所有者 (管理者)	
文化財 重要有形	建造物	加東市明治館 (旧加東郡 公会堂)	1棟	加東市社 777-9	加東市
	彫刻	木造薬師如来像及脇 侍像 (越知薬師堂安置)	2躯	神崎郡神河町越知 885-1	宗教法人宝寿寺 (上越知最寄)
	考古資料	松帆銅鐸	7口	南あわじ市松帆西路 1137-1 南あ わじ市滝川記念美術館玉青館	南あわじ市
民俗文化財 重要無形	無形民俗文化財	三矢の儀式	—	川辺郡猪名川町民田	三矢の儀式 保存会
天然記念物 史跡名勝	史跡	金津山古墳	1,737.5 m ²	芦屋市春日町 153 番、156-2 番	芦屋市
	天然記念物	大通寺のサザンカ	1本	神崎郡市川町東川辺 620	宗教法人 大通寺

追加指定及び名称変更

種類	名称	員数	所在地	所有者
重要有形文化財	奥山寺 多宝塔 本堂 鐘楼 地藏堂 経蔵 仁王門 地藏院客殿 地藏院庫裏 地藏院太子堂 地藏院土蔵 地藏院表門 不動院表門	1基 11棟	加西市国正町字東円坊 15番地他	宗教法人 奥山寺

【指定物件概説】

1 かとうしめいじかん きゅうかとうぐんこうかいどう 加東市明治館（旧加東郡公会堂） 1棟（建造物）[加東市]

加東郡1町14村の公会堂として、大正元年（1912）に建築された。大正11年に1町14村に無償譲渡されたのち、平成5年に大規模な保存修理工事が行われ、現在は、社会教育施設として管理・運営されている。

建物は木造平屋建で、桁行12間、梁間9間の規模をもち、東面して建つ。屋根は主体部を南北棟の入母屋造棧瓦葺、玄関棟を南北棟の切妻造本瓦葺とする。平面は、主体部の大広間と、その四周に下屋を廻し、正面中央に玄関棟が取り付く。大広間は天井高の高い無柱の大空間で、小屋組の木造キングポストトラスがそれを可能としている。

本建物にみる日本建築の様式・意匠の採用は、近代の学術研究と古社寺修理工事を通じて共有された日本建築についての理解度と使い方を示す。また、トラス構造によって大空間を実現している点に、近代日本における西洋技術の導入と定着のあり様が見て取れる。

加東市明治館は、近代和風建築の特徴を示す典型例であり、かつ都市部から離れた北播磨地域において、時代の要請により建設された公会堂の社会的、技術的な歴史を紐解く上で貴重な遺構である。



全 景

2 おくさんじ ほんどう しょうろう じぞうどう きょうどう におうもん じぞういんきゃくでん じぞういんくり じぞういんたいしどう じぞういんどぞう じぞういんおもてもん ふどういんおもてもん 奥山寺 本堂・鐘楼・地蔵堂・経蔵・仁王門・地蔵院客殿・地蔵院庫裏・地蔵院太子堂・地蔵院土蔵・地蔵院表門・不動院表門 11棟（建造物）[加西市]

加西市国正町にある真言宗高野山派の寺院である。貞享4年（1687）の「奥山寺縁起」によると、白雉2年（651）、法道仙人が伽藍を建設し、奥山寺と号した。その後、伽藍の焼失・再建、移転などを経て、貞享3年（1686）に法印隆俊が堂の建立を計画した。

境内は、南北に細長い谷合いに形成されている。南にある仁王門から参道を北にあがっていくと、両側にかつて子院があった雛壇状の造成地がある。本堂に続く石段の手前の西側には地蔵院がある。地蔵院には建物が一体となった客殿と庫裏の他、太子堂、土蔵、表門が残る。また参道を挟んで地蔵院の東側には不動院があったが、現在は表門だけが残る。さらに、本堂へ向かって参道を進むと経蔵、地蔵堂が建ち、本堂の建つ平地には鐘楼が建つ。

本堂の建立は奥山寺縁起より貞享4年であり、その他の建物も17世紀後期から19世紀中期にかけてのもので、概ね江戸時代の遺構を残す。

以上のように、奥山寺の建物群は、中世から近世の山林寺院のありかたを示す貴重な遺構群といえる。よって、境内の建物一式が非常に大きな価値を有すると判断し、すでに指定されている多宝塔とあわせて保存を図る。



本 堂

3 もくぞうやくしによらいぞうおよびきょうじぞう おちやくしどうあんち 木造薬師如来像及脇侍像（越知薬師堂安置） 2 軀（彫刻）〔神崎郡神河町〕

神河町越知薬師堂内に安置されている本尊薬師如来像と脇侍像（伝日光菩薩像）は、製作の時期が平安時代とみられる一木造りの古像である。この2 軀は本来一具として製作されたものではないが、長く本尊像と脇侍像として祀られてきた。

木造薬師如来像は、像高は 85.7cm で内割りを施さない。面貌は穏やかな定朝様に通じ、像の量感も減少し、体幹部の奥行きや着衣の襷の彫り口も浅く、平安時代後期の彫像の特色が窺える。本像は定朝様の地方伝播の様を知る上で、重要な資料と言える。また、像底などに墨書が多数残っており、正嘉元年（1257）に修理を行ったことが分る。

脇侍像（伝日光菩薩像）は、像高は 110.3cm で内割りを施さない。厚みのある体貌や彫り口の深い衣文表現が認められるが、面貌は目鼻立ちが大きく、少し穏やかな表情も窺える。その作風は永祚元年（987）の作とされる円教寺大講堂に安置されている釈迦三尊像（重要文化財）の両脇侍像と類似しており、本像の製作時期も同時期と考えられる。

木造薬師如来像及脇侍像の保存状態はかなり良好であり、ともに県内の仏教美術史を考えるうえで貴重なものである。



木造薬師如来像



脇侍像

（伝日光菩薩像）

4 まつほどうたく 松帆銅鐸 7 口（考古資料）〔南あわじ市〕

南あわじ市松帆で採取された砂利から平成 27 年に発見された合計 7 口の銅鐸とそれに組み合う 7 本の舌である。7 口のうち 3 組 6 口は、大ぶりの銅鐸の中に一回り小さな銅鐸を収めた入れ子状態で発見され、それぞれの内部には舌を伴っていた。

身の文様から 1 口は 3 本の横帯を施す横帯文銅鐸、ほか 6 口は身を横帯と縦帯で田の字状に区切る袈裟襷文銅鐸に分けられる。鈕（吊り手）の型式は、横帯文銅鐸が断面菱形の菱環鈕式、袈裟襷文銅鐸がさらに外縁に装飾のある外縁付鈕式であり、とくに前者は古い段階に位置づけられる。一部の鈕には銅鐸を吊すための紐やその痕跡が残存していた。

舌は銅鐸の中に吊して音を鳴らすもので、松帆銅鐸では、吊るすための紐やその痕跡が確認された。

銅鐸内部に遺存していた植物遺体の放射性炭素年代測定では紀元前 4 ～ 2 世紀の結果が得られ、材料元素の分析により朝鮮半島等に由来する鉛が含まれることが判明している。

また、市内や島根県で発見された銅鐸と同じ鋳型で製作されたもの（同範銅鐸）があることや、舌にも同範の関係があることがわかっている。

銅鐸を複数埋納した例では最古級で、銅鐸と舌がセットで出土したことや、入れ子状態での出土や紐の付着から埋納状況や使用状況が分かる事例として注目される。このように銅鐸研究上、重要な資料で、淡路島南部における弥生時代の精神生活を考える上で貴重である。



松帆銅鐸

（右前から 2 番目が横帯文銅鐸、その他が袈裟襷文銅鐸、手前に並ぶものが舌）

5 ^{さんやぎしき}三矢の儀式（無形民俗文化財）[川辺郡猪名川町]

川辺郡猪名川町民田に伝わるオトウ行事で、毎年1月6日に八幡神社で行われる。神事のあと、オトウである初頭（ウイトウ）と前年に初頭を務めた相頭（アイトウ）が、オトウの引き継ぎとして直会を行う。その後、初頭と相頭のそれぞれの親が、的と恵方に向かって三本の矢を放ち、魔除けを行う。一年間無事に初頭を務めることによって村入りが認められる。本来初頭は、新たに元服した者（15歳になる長男）や新たに村入りする者が対象であったが、該当者がいない年は大人が代役を務め、また近隣の専修学校の生徒が初頭役、相頭役として参加するなど、地域とも連携して祭礼を存続している。



三矢の儀式

この行事の起源を示す記録はなく、『猪名川町史』は、この始まりを寛文10年（1670）と伝承するが定かではない。また、「文政三歳（1820）正月吉祥日」の墨書がある「冠装束入箱」が残っており、近世には行事が行われていたことが推測できる。

三矢の儀式は、オトウ行事と的射行事が同時に行われている特色をもち、県下の年中行事の資料を提供する貴重な存在であるといえる。

6 ^{かなつやまこふん}金津山古墳 1,737.5 m²（史跡）[芦屋市]

芦屋市に所在する古墳で、住宅街に取り囲まれるように円丘状の墳丘が台地南端部に残る。

墳丘やその周囲の発掘調査により、全長約55m、後円部径約42mを測る前方後円墳であり、前方部は14～15世紀に失われたことが判明した。前方部長は約13mと短く、平面は帆立貝形を呈し、馬蹄形の周濠が二重にめぐっていたと考えられる。

出土遺物には円筒埴輪や人物や鶏等をかたどった形象埴輪、須恵器があり、それらから古墳の築造時期は5世紀第3四半期に位置づけられる。

また、平安時代に阿保親王が財宝を埋めたという伝承があり、『摂津名所図会』等の近世の地誌類でも「金津山」などという円丘として紹介されている。前方部が失われていたという発掘調査結果とも一致し、近世以来その姿をとどめていることがわかる。



金津山古墳（南東から）

5世紀代の阪神地域では規模の大きな古墳であることにくわえ、近世以来の伝承や文献記録と対応することから、歴史的・文化的価値の点において貴重である。

7 ^{だいとうじ}大通寺のサザンカ 1本（天然記念物）〔神崎郡市川町〕

市川町中央部に所在する大通寺の境内に位置する。胸高幹周 1.5m、樹高約 10mであり、樹齢は 400 年程度と推定される。県内では高さで 1 番目、幹周りで 2 番目の規模である。樹形は、地上約 3 m まで幹が真直ぐに立ち上がり、そこからは枝が密に伸びて、大きく球形に茂る。樹勢は良好であり、例年開花期には自生種の花弁と同じ白色に近い淡いピンク色の花を多数つける点が特徴である。

大通寺は、赤松氏家臣であり隣接する旧小畑村の領主と推定される栗生田氏の菩提寺とされ、慶長 5 年（1600）の創建とされている。境内には康応元年（1389）銘の宝篋印塔（市川町指定文化財）等の多数の石造物や、本堂裏手に自然湧水する池に県レッドデータ A ランクの抽水植物コウホネが自生する等、特色ある多様な文化財や植生が知られる。

サザンカそのものも、植えられた位置や創建年代と重なる推定樹齢、そして、根付近から枝分かれするものが多い通常のサザンカとは異なる樹形から、古くから人により管理されてきた可能性が示唆される。近年は周辺の文化財を含めたウォーキングコースにも含まれ、地域を代表する樹木として親しまれている。また、根を踏圧から保護するデッキが整備されるなど、所有者である大通寺の檀家組織が維持管理を実施している。

以上のように、本物件はサザンカとして県内第 1 位の高さを誇る県下を代表する樹木であり、自生種に近いものが人との関わりのなかで現在まで残っていること、他の文化財とともに地域のシンボルとして親しまれていることなどの点で貴重である。



大通寺のサザンカ（西から）

2 令和4年度兵庫県登録文化財の物件

新登録

種 類	名 称	所在地	保存関係者 (保持者・保持団体)	備 考
民俗 登録 文化 財	うばらばら 雨散散	多可郡 多可町	下三原地区	
	おきのうら やま かみ 沖 浦 の 山 の 神	美方郡 香美町	沖浦区	
	すわりずもう 座相撲	淡路市	舟木町内会	

【登録物件概説】

1 ^{うばらばら} 雨散散 (無形民俗文化財) [多可郡多可町]

多可郡多可町八千代区下三原貴船神社内の八幡神社で、年頭に行われる五穀豊穰を祈るハナフリ行事である。現在は下三原地区が主体となり、元旦に行っている。明確な記録は無いが、地元では、江戸時代に干ばつに苦しむ下三原の人々が、八幡大菩薩に雨乞い祈願したことが起源と伝えられている。

行事当日、参拝者はアカフジの蔓で作った輪などをつけた櫛の小枝を作り、八幡神社の前に集まる。神主は祭文を読み上げ、神酒を参拝者へ振り撒き、参拝者は櫛の小枝を高く掲げ「雨散散」と唱える。これが3回繰り返され、櫛の小枝に神酒の滴がたくさん付いた方がよいとされる。

「雨散散」は、参拝者へ神酒を振りまくことが雨乞い祈願と関連づけられること、行事の中心的な役割を担う神主を村人が交代で務めること、使用する道具や供え物など、古い習俗がよく残されている。「雨散散」は、年頭に行われる特色あるオトウ行事の1つとして、県内で注目される存在である。



参拝者へ神酒を振りまく

2 ^{おきのうら やま かみ} 沖浦の山の神 (無形民俗文化財) [美方郡香美町]

香美町香住区沖浦地区で、毎年1月7日前後の日曜日に行われる山の神行事である。かつては1月9日の行事であった。明確な記録は無いが、地元では「江戸時代以前から行われてきた」と伝えられている。現在は沖浦区が行事の主体となり、参加者は小学生が中心で、年により中学生や就学前の子どもが加わることもある。

沖浦の山の神は嫉妬深い性格の女神と伝えられ、参拝者は男児に限られる。綺麗な顔を見せて山の神を怒らせぬよう、顔に墨を塗り醜い姿となる。山の神の祠まで唱え言を繰り返し唱えながら練り歩き、紅白の握り飯の他、神酒、草履、注連縄を祠に供え、振り返らずに急いで山を下る。

県内各地に残る山の神行事の中で、子どもの行事として伝承されてきたことや顔に墨を塗って参拝することは珍しく、「沖浦の山の神」は、地域独自の特徴を残す年中行事として、県内で注目される存在である。



顔を墨で汚す参加者

3 ^{すわりずもう} 座相撲 (無形民俗文化財) [淡路市]

淡路市舟木所在の石上神社拝殿前で行われる、村組織による行事である。現在は町内会が主体となり、10月9日の石上神社秋季例祭において、五穀豊穰を祈念して行う年中行事である。嘉永3年(1850)の荒神祭の記録が残り、「座相撲」の記載はないものの、江戸時代後期には舟木集落で現在行われている行事の形がすでにできあがっていたことが窺える。

「座相撲」は6人の氏子が東の「豊年」と西の「万作」とに分かれて膝立ちの姿勢で組みあい、行事の声で相撲を取る。1組は4番勝負を交互に勝って2勝2敗で終わると、行司が取組んだ両名に米粉を水で溶いた「シロモチ」を力士の手にのせて食べさせる。これを2組目、3組目と4番勝負を繰り返し、計12番が行われると、行司が「東西、6勝6敗で今年も豊年万作」と結び、終了となる。その後、境内の鳥居下で直会が行われる。

神事として相撲を行う行事は県内に数例みられるが、「座相撲」という形態は他に類がない。「座相撲」は、地域独自の特徴を残す行事として、県内で注目される存在である。



座相撲

3 国指定文化財の新指定物件

種 別	文化財の名称	員 数	所在地	所有者	指定年月日 (答申年月日)
建造物	えんぎょうじまに でん 円教寺摩尼殿	1 棟	姫路市	圓教寺	(令和5年11月24日)

【指定物件概説】

1 えんぎょうじまに でん 円教寺摩尼殿 1 棟 (建造物) [姫路市]

姫路市街地の北西約6kmの書写山円教寺の伽藍中心である中谷に位置する。

円教寺は、康保3年(966)に性空が営んだ庵を創建とする天台宗寺院である。摩尼殿は、寺の創立来の由来を持つ建物で、古くから観音霊場として信仰を集め、現在は西国三十三所霊場の二十七番札所とされている。天禄元年(970)に如意堂を建立し、桜の立木に如意輪観音を刻んで本尊としたことに始まると伝わる。弘安2年(1279)に造替され、明応元年(1492)に焼失、明応3年(1494)から天正年間(1573～92)にかけて現在とほぼ同規模の九間堂として再建された。しかし大正10年に再び焼失し、昭和8年に再建されたのが現在の摩尼殿である。



摩尼殿南より見る

再建の設計は京都大学教授の武田五一が行い、建築工事を11世伊藤平左衛門が請け負った。概ね焼失前の摩尼殿の規模、構成を踏襲する形で計画されたが、全体の構成を木太い和様を採用し、随所に中世の日本建築に見られる意匠的な調整や工夫が施された。

建物は、南に下る急峻な傾斜地上に南面して崖地に建つ。桁行九間、梁間七間の規模で、西面北寄り四間分を西へ一間張り出し、東面に向唐破風造の向拝を付す。屋根は入母屋造、本瓦葺である。平面は、前方三間分を外陣とし、後方奥行三間分、幅七間を内陣とする。

円教寺摩尼殿は、近代に再建した寺院建築の中でも規模が大きく、全体バランス、細部意匠とも質が高い均整のとれた近代の寺院建築の傑作として意匠的に優れていると評価された。

4 国登録文化財の新登録物件

種 別	文化財の名称	員 数	所在地	所有者	登録年月日 (答申年月日)
有形文化財 建造物	むほうあん 無沓庵	1棟	神戸市	個人	令和5年8月7日
	はしのやほんかん 橋乃家本館	1棟	神戸市	個人	令和5年8月7日
	とくじゅいん 徳壽院	2棟	姫路市	徳壽院	令和5年8月7日
	きゅうあまがききしりつこうとうじょがっこう 旧尼崎市立高等女学校	2棟	尼崎市	尼崎市	(令和5年11月24日)
	さいししょうじほんどう 西正寺本堂	1棟	尼崎市	西正寺	(令和5年11月24日)
	やのけいじゅうたく 篁家住宅	10棟	伊丹市	個人	(令和5年11月24日)
	ききやましようがっこう 篠山小学校	6棟	丹波篠山市	丹波篠山市	(令和5年11月24日)
	いのうえけいじゅうたく 井上家住宅	5棟	佐用郡佐用町	個人	(令和5年11月24日)

【登録物件概説】

1 無沓庵 1棟 (建造物) [神戸市]

神戸御影の住宅街に所在する芸術家綿貫宏介自邸の茶室。敷地の南東隅にあり、煉瓦塀越しに屋根の頂部を陶器土鍋で蓋をした宝形造屋根を通りに見せる。内部は傘天井、簾障子を建て、囲炉裏を切り、置き床とする。鎌倉時代の山家に着想したとされる野趣溢れる自在な造りとなっている。

「登録基準：二 造形の規範となっているもの」として評価された。



外観

2 橋乃家本館 1棟 (建造物) [神戸市]

有馬温泉街の入口に所在する木造三階建旅館。入母屋造妻入鉄板葺、二・三階は川沿いを眺める高欄付の入側を巡らす。客室は階段室を中心に配置し、個別に床構えを備える。格天井で舞良戸を構えた広い玄関は温泉街の歴史的景観を形成する。

「登録基準：一 国土の歴史的景観に寄与しているもの」として評価された。



外観

3 ^{とくじゆいん} 徳壽院 2棟（建造物）[姫路市]

魚吹八幡神社に隣接する真言宗寺院。本堂は宝形造本瓦葺で、軒を二軒扇垂木とする等、小規模ながら充実した造り。薬師堂は本堂西隣に建つ入母屋造本瓦葺の簡素な仏堂で、軒を出桁造一軒疎垂木とする珍しい造り。共に魚吹八幡神社境内から曳家した建物。

「登録基準：二 造形の規範となっているもの」として評価された。



本堂内部

4 ^{きゆうあまがさきしりつこうとうじょがっこう} 旧尼崎市立高等女学校 2棟（建造物）[尼崎市]

尼崎城本丸跡に位置する旧女学校校舎と校門。校舎は装飾を抑えつつ、中央部の車寄庇は太い円柱で支えるなど外観を特徴づける。校門は表面を粗く仕上げた石貼とし、重厚な外観が城内地区に位置する学校の風格を示す。城内地区の象徴的存在で、現在は博物館、中学校分校として活用されている。

「登録基準：一 国土の歴史的景観に寄与しているもの」として評価された。



校舎外観

5 ^{さいしょうじほんどう} 西正寺本堂 1棟（建造物）[尼崎市]

JR 塚口駅南東に位置する浄土真宗寺院の本堂。平面は中規模真宗本堂の典型で角柱を1間毎に配するなど古式な様子を伝える。集落の中心寺院として歴史的な景観を形成している。

「登録基準：一 国土の歴史的景観に寄与しているもの」として評価された。



本堂外観

6 ^{やのけじゅうたく} 篁家住宅 10棟（建造物）[伊丹市]

御願塚古墳の北に位置する旧家の屋敷。敷地北寄りに南面して主屋を建て、方形の敷地を囲うように北辺に衣装蔵、格子の間、穀物蔵、炭納屋を並べ、東辺及び南辺に納屋、米蔵、長屋門を建て、この間を繋ぐように北東塀と南西塀を道に面して建て、敷地周囲を画す。主屋はつし2階建入母屋造り棧瓦葺き。南面に式台を構えた大規模な主屋で集落の歴史を物語る。

「登録基準：一 国土の歴史的景観に寄与しているもの」として評価された。



主屋外観

7 ささやましようがっこう 篠山小学校 6棟（建造物）〔丹波篠山市〕

篠山城跡三の丸に位置する小学校の現役校舎。昭和 27 年から 30 年に建築した一号から五号の木造二階建て切妻造り、棧瓦葺き東西棟の木造校舎と昭和 10 年建築の鉄骨造平屋建て人工スレート葺き南北棟の講堂。いずれも創意が現れた戦後復興期の学校建築。講堂は外壁はモルタルリシン仕上げで腰はクラッチタイル貼り、妻壁に起工年である昭和 9 年の皇紀「2594」を示す。

「登録基準：一 国土の歴史的景観に寄与しているもの」等として評価された。



校舎全景

8 いのうえけじゅうたく 井上家住宅 5棟（建造物）〔佐用郡佐用町〕

佐用町福吉の三叉路南西に位置する旧家の屋敷。敷地中央に南面する主屋の北に穀物蔵、中蔵、帳面蔵を建て、敷地南辺に門を開ける。主屋は寄棟造り茅葺き（鉄板仮葺き）。南面西寄りに式台を構えた大型民家で地域の歴史的景観をつくる。門は主屋と同時期建築の腕木門で東西端の南に屋根付袖壁を付した独特な構えとなっている。

「登録基準：一 国土の歴史的景観に寄与しているもの」として評価された。



主屋外観

5 最近竣工した主な文化財

1 かくりんじしゅうろうおよごまどう 鶴林寺鐘楼及び護摩堂 (建造物/国指定) [加古川市]

【修理期間】令和4年度～令和5年度

加古川市加古川町にある聖徳太子開基と伝わる天台宗の寺院である。境内には中世からの建造物が数多く残り、本堂、太子堂は国宝、鐘楼、護摩堂、常行堂、行者堂は重要文化財に指定されている。

この度、鐘楼及び護摩堂の屋根が劣化し葺替が必要となったため、屋根葺替工事を中心に、傷んだ木部の部分修理を実施した。



鐘楼外観

2 てっしんじさんもん 徹心寺山門 (建造物/県指定) [神崎郡神河町]

【修理期間】令和4年度

神崎郡神河町福本にあり、寛文5年(1665)に福本藩主池田政直によって開基したとされる。現在の山門は天保9年(1838)の建立とされ、幾度かの改修の跡がみられた。なお、本堂は宝暦12年(1762)の建立で、山門と同様に県指定文化財である。

この度、茅葺屋根の破損といった経年による劣化が著しくなっていたため、屋根葺替修理として、茅葺屋根の全面葺替、木部の部分補修を行った。



山門外観

3 じょうしょうじもくぞうやくしにょらいざぞう 常勝寺木造薬師如来坐像 (彫刻/国指定) [丹波市]

【修理期間】令和4年度

丹波市山南町谷川の常勝寺に安置されている木造薬師如来坐像である。鎌倉時代初期の作とされ、像高77cm、桧材の割矧造である。

この度、経年劣化による汚損や肉身部の漆箔の浮き上がりが著しくなったため、本躰、光背、台座ともに修理を行った。修理内容は、燻蒸による殺虫、漆箔の剥落止め、漆箔の変色箇所除去および古色仕上げ等を行った。前回の修復は、大正11年(1922)で、およそ100年ぶりの修理となった。



木造薬師如来坐像

6 最近発掘調査を行った主な遺跡

1 おきだいいせき 沖代遺跡

- (1) 所在地 揖保郡太子町沖代
- (2) 種類 集落遺跡
- (3) 事業名 (一) 網干停車場新
舞子線社会資本整備
総合交付金事業
- (4) 調査面積 2,312㎡
- (5) 調査年度 令和5年度
- (6) 調査成果

縄文時代後期、弥生時代前期の集落跡や平安時代以降の溝等が発見された。

縄文時代後期の建物跡は13棟見つかっている。建物には柱跡や炉跡が確認

できるものもある。建物周辺からサヌカイトの原石や石棒、土偶が出土しており、この集落で石器づくりや祭祀が行われていたと考えられる。サヌカイト原石は香川県金山産であり、石棒は徳島県産の結晶片岩が用いられている。

弥生時代前期の集落跡では明確な建物は見つかっていないが、柱跡が多数見つかっており、なんらかの建物が建っていたと考えられる。



縄文時代後期の建物跡（西から）

2 じろう いせき 治郎ノソリ遺跡

- (1) 所在地 洲本市五色町鮎原
- (2) 種類 集落遺跡
- (3) 事業名 経営体育成基盤整備
事業（相原地区）
- (4) 調査面積 1,062㎡
- (5) 調査年度 令和5年度
- (6) 調査成果

弥生時代の溝跡、中世の溝跡や土坑、柱跡等が発見された。

弥生時代の溝跡は最大幅4.2m、検出長6mを測る。3回以上の再掘削が行われ、この溝は管理された水路であったと考えられる。埋土からは弥生時代後期の甕、壺、鉢、高坏等が多数出土している。

中世の遺構は溝跡や柱跡が多く、なかでも北西から南東方位に軸を持つ幅1m前後の溝跡が多数検出された。これらの溝跡は鋤溝や区画溝と考えられ、今回の調査地が主に農地として利用された場所であったことを示している。遺構からは13～14世紀代のものと考えられる土師器や瓦器碗等が出土している。



調査区（2区）の状況（南西から）

文化庁補助事業

別添資料 2

1 令和4年度補正予算事業 地域文化財総合活用推進事業（地域活性化のための伝統行事等振興事業）

番号	市町名	団体名	事業名
1	神戸市 8,296 (千円)	神戸市文化遺産活用実行委員会	神戸市文化遺産総合活用活性化事業
2	尼崎市 8,272	塚口南町秋季例祭保存継承実行委員会	塚口南町秋季例祭保存継承事業
3	西宮市 8,500	西宮市地域文化遺産活用事業実行委員会	西宮市地域文化遺産活用事業計画
4	明石市 8,500	明石市の文化遺産総合活用推進事業実行委員会	明石市の文化遺産総合活用推進事業
5	加古川市 4,752	加古川文化遺産活性化実行委員会	加古川文化遺産活性化事業
6	高砂市 8,259	高砂市地域文化財総合活用推進事業実行委員会	高砂市地域文化財総合活用推進事業
7	三木市 4,064	三木市文化遺産活性化実行委員会	三木市文化遺産総合活用活性化事業
8	多可町 2,318	多可町文化遺産活用実行委員会	多可町文化遺産活用事業
9	西脇市 1,471	西脇市歴史文化遺産活用活性化実行委員会	西脇市歴史文化遺産活用活性化事業
10	加西市 5,469	加西市文化遺産活用実行委員会	加西市歴史文化遺産を活かした地域活性化事業
11	姫路市 8,500	屋台文化保存連絡会	令和5年度 播州祭礼文化遺産修繕保存事業
12	市川町 929	市川町文化遺産活性化実行委員会	市川町文化遺産総合活用推進事業
13	福崎町 8,275	福崎町文化遺産活性化実行委員会	福崎町文化遺産活性化事業
14	たつの市 4,786	たつの市文化遺産総合活用推進事業実行委員会	たつの市文化遺産総合活用推進事業
15	赤穂市 4,518	赤穂市文化遺産総合活用推進事業実行委員会	赤穂市文化遺産総合活用推進事業（民俗芸能等継承）
16	豊岡市 8,500	城崎温泉秋祭り実行委員会	城崎温泉秋祭り 檀尻幕修繕事業
17	丹波篠山市 6,805	丹波篠山市歴史文化活用実行委員会	丹波篠山市の文化遺産を活かした地域活性化事業
18	淡路市 5,822	淡路市文化遺産総合活用推進事業実行委員会	淡路市文化遺産総合活用推進事業
19	南あわじ市 34,733	南あわじ地域伝統行事・民俗芸能等継承振興事業実行委員会	南あわじ地域伝統行事・民俗芸能等継承振興事業
19市町 19団体			採択額合計 116,433 (千円)

2 令和4年度補正予算事業2次募集 地域文化財総合活用推進事業（地域活性化のための伝統行事等振興事業）

番号	市町名	団体名	事業名
1	尼崎市 8,500 (千円)	東櫻木夏季例祭保存継承実行委員会	東櫻木夏季例祭保存継承事業
2	西宮市 5,174	西宮市地域文化遺産活用事業実行委員会	令和5年度西宮市地域文化遺産活用事業計画
3	宝塚市 8,500	宝塚市文化遺産保存継承実行委員会	宝塚市文化遺産保存継承事業
4	明石市 3,485	明石市の文化遺産総合活用推進事業実行委員会	明石市の文化遺産総合活用推進事業（その2）
5	加古川市 4,842	加古川文化遺産活性化実行委員会	加古川文化財活用推進事業
6	高砂市 545	高砂市地域文化財総合活用推進事業実行委員会	高砂市地域文化財総合活用推進等事業
7	三木市 481	三木市文化遺産活性化実行委員会	三木市文化遺産総合活用活性化事業（2次募集）
8	加西市 4,610	加西市文化遺産活用実行委員会	加西市伝統行事を活かした地域活性化・再発見事業
9	姫路市 8,225	屋台文化保存連絡会	松原八幡神社 木場屋台 修繕保存事業
10	福崎町 8,500	福崎町文化遺産活性化実行委員会	福崎町文化遺産活性化推進事業
11	赤穂市 8,500	赤穂市文化遺産総合活用推進事業実行委員会	赤穂市地域伝統行事継承事業
12	南あわじ市 8,115	南あわじ地域活性化のための伝統行事等振興事業実行委員会	南あわじ地域活性化のための伝統行事等振興事業
12市町 12団体			採択額合計 69,477 (千円)

3 地域文化財総合活用推進事業（ユネスコ無形文化遺産）

番号	市町名	団体名	事業名
1	南あわじ市 488 (千円)	南あわじユネスコ無形文化遺産協議会	南あわじユネスコ無形文化遺産事業
1市 1団体			採択額合計 488 (千円)

4 地域文化財総合活用推進事業（地域文化遺産・地域計画等）

番号	市町名	団体名	事業名
1	兵庫県 2,412 (千円)	兵庫県歴史文化遺産総合活用推進実行委員会	兵庫県歴史文化遺産総合活用推進事業
2	西宮市 2,266	西宮市歴史資産活用活性化協議会	西宮市歴史資産活用活性化事業
3	加西市 3,820	加西市歴史文化プロモーション実行委員会	加西市文化財保存活用地域計画を活かした拠点形成推進事業
4	姫路市 3,531	姫路歴史文化遺産活用事業実行委員会	姫路歴史文化遺産活用事業
5	朝来市 281	朝来市文化遺産活用実行委員会	朝来市文化遺産活用活性化事業
6	香美町 467	香美町の歴史文化を未来へつなぐ協議会	香美町の歴史文化を未来へつなぐ事業
6県市町 6団体			採択額合計 12,777 (千円)

5 地域文化財総合活用推進事業（文化財保存活用地域計画作成）

番号	市町名	団体名	事業名
1	尼崎市 4,293 (千円)	尼崎市文化財保存活用地域計画協議会	尼崎市文化財保存活用地域計画作成事業
2	高砂市 3,857	高砂市文化財保存活用地域計画策定協議会	高砂市文化財保存活用地域計画作成事業
3	小野市 3,077 (千円)	小野市文化財保存活用地域計画協議会	小野市文化財保存活用地域計画作成事業
4	多可町 2,618	多可町文化財保存活用地域計画協議会	多可町文化財保存活用地域計画作成事業
5	宍粟市 3,123	宍粟市文化財保存活用地域計画協議会	宍粟市文化財保存活用地域計画作成事業
6	新温泉町 1,350	新温泉町文化財保存活用地域計画策定協議会	新温泉町文化財保存活用地域計画作成事業
6市町 6団体			採択額合計 18,318 (千円)

6 伝統文化親子教室事業（教室実施型）

番号	市町名	団体名	事業名
1	神戸市 12,219 (千円)	摩耶将棋倶楽部	将棋親子教室
		神戸農村歌舞伎保存会	こども歌舞伎と日本舞踊教室
		灘アフタースクール将棋教室	灘アフタースクール将棋教室
		稗田わくわくクラブ	和太鼓親子教室
		六甲丹生かぶき	六甲丹生かぶき親子教室事業
		須磨こども将棋倶楽部	こども将棋教室
		カロムを楽しむ会	カロム親子教室
		こども中将棋教室	中将棋教室
		須磨ごいた倶楽部	ごいた教室
		盤双六会	盤双六教室
		松風こども囲碁倶楽部	松風こども囲碁教室
		連珠保存会	連珠こども教室
		百人一首伝統保存会	百人一首こども教室
		神戸こども能楽教室実行委員会	神戸こども能楽教室
		喜楽	親子で楽しむ和の文化
		阪神こども能楽塾	こども能楽塾
		神戸キッズ茶道教室	神戸キッズ茶道教室
		こうべ邦楽ワークショップ	邦楽を知らう！箏体験教室
		将棋の魅力伝える会	灘こども将棋教室
		日本現代作法会須磨分会	伝統文化須磨子ども作法教室
		神戸北地区伝統文化いけばな親子教室	星和台いけばな親子教室
		神戸垂水おやこ劇場	垂水子ども生け花教室
		小鼓JAPONこども教室実行委員会	夏休み小鼓こども教室
		和楽の会	集まれ～！子ども茶道教室
		一般社団法人 日本文化舎	ニッポンを楽しもう！子ども茶道教室
		須磨能楽こども教室	能楽こども教室
		須磨こども長唄	須磨こども長唄
		魚崎能楽こども教室	こども能楽教室
		スポーツクラブ21若宮のりのりクラブ	若宮親子教室事業
		特定非営利活動法人兵庫子ども文化振興協会	子どもいけばな教室
		吟道撰楠流総本部	百人一首を楽しもう！吟詠とカルタ
		吟道撰楠流神戸地区連合会	百人一首を楽しもう！吟詠とカルタ
		公益財団法人新教育者連盟兵庫支部	寺子屋楠公さん
船寺能楽こども教室	こども能楽教室		
2	尼崎市 5,000	尼崎将棋普及実行委員会	尼崎親子将棋入門教室
		尼崎将棋同好会	ひよこ将棋教室
		尼崎くれない座	あまっこ寺子屋能楽塾
		日本文化を知る会	こども浄瑠璃教室
		日本舞踊 涼羽会	日本舞踊 こども教室
		尼崎こども能楽教室実行委員会	尼崎こども能楽教室
		塚口こども能楽教室実行委員会	塚口こども能楽教室
		能楽普及の会	尼崎こども笛教室
3	西宮市 8,623	尼崎・小田将棋倶楽部	尼崎・小田親子将棋教室
		ごいた倶楽部	ごいた親子教室
		Do You Noh[能]？教室	夏休みこども能楽教室
		鳳扇会 阪神支部	日本民謡と三味線教室
		西宮将棋普及実行委員会	西宮親子将棋入門教室
		結いの会夙川	伝統文化夏休み子ども作法教室
		[伝統文化]礼法と浴衣の着方を学ぶ実行委員会	[伝統文化]礼法と浴衣の着方を学ぶ会
		西宮市伝統文化和装礼法親子教室実行委員会	西宮市伝統文化和装礼法親子教室
		西宮能楽普及協会	親子で楽しむ日本文化
		和の心を伝える会	和を楽しむこども教室
		西宮市甲子園伝統文化和装礼法実行委員会	甲子園伝統文化和装礼法教室
		結いの会西宮	伝統文化西宮子ども作法教室
西宮夙川将棋親子教室の会	西宮夙川将棋親子教室		
NPO法人人と地域の活動応援団ぽっかぽか	瓦木親子和太鼓伝承事業		
はじまりのお茶会	夏休みこども茶道教室		

3	西宮市 8,623	芦原地区子ども会連絡協議会	地域子ども教室（シャコ踊り伝統芸能伝承事業）		
		能管と親しむ会	西宮本町能管教室		
		日舞 英の会	伝統文化親子教室・日本舞踊体験教室		
		翔乃会	大社こども和楽器教室		
		西宮芸術実行委員会	西宮伝統文化祭		
		こども能楽教室実行委員会	こども能楽教室		
		長唄三味線親子教室実行委員会	長唄三味線親子教室		
		西宮絵本よみきかせ実行委員会	西宮民話よみきかせワークショップ		
		能楽堂・書の会	楽しく学ぶ書道		
		兵庫能楽子ども教室実行委員会	能楽仕舞子ども教室		
		夙川能楽子ども教室実行委員会	能楽仕舞子ども教室		
		尼崎日本文化普及の会	能楽仕舞子ども教室		
		能楽伝承会	能楽仕舞子ども教室		
		志染しみじみ伝統芸能教室実行委員会	能楽仕舞子ども教室		
		和文化を楽しむ会	楽しい茶道教室！		
		4	芦屋市 1,900	芦屋親子将棋教室	芦屋親子将棋教室
				結いの会芦屋	伝統文化芦屋子ども作法教室
芦屋能楽塾	能楽こども教室				
和文化伝承協会	和文化で遊ぼう！				
関西能楽振興会	茶道を楽しむこども教室				
こども日舞れんの会	芦屋こども日舞				
5	伊丹市 650	伊丹こども教室実行委員会	伝統文化こども教室		
		こども能楽お囃子クラブ	能楽・笛こども教室		
6	宝塚市 2,186	宝塚茶道同好会	茶道こども教室		
		日本現代作法会 宝塚南口分会	伝統文化子ども作法教室		
		ゆずり葉いけばなこどもサークル	ゆずり葉いけばなこども教室		
		伝統文化を楽しむ会	『こども教室 茶道のおけいこ！』		
		日本文化を楽しむ会	宝塚能楽子ども教室		
		日本現代作法会売布分会	伝統文化宝塚売布こども作法教室		
7	川西市 1,782	さくらの会	日本舞踊親子体験教室		
		川西市緑台伝統文化教室	川西市緑台伝統文化教室		
		川西市北部地区伝統文化教室実行委員会	川西市伝統文化推進事業（川西市北部地区伝統文化親子教室）		
8	三田市 645	川西小学校区伝統文化教室	川西小学校区伝統文化教室		
		三田将棋クラブ	こども将棋教室		
		三田明吟会	伝統文化「詩吟と剣詩舞」三田親子教室		
9	明石市 2,143	明石を囲碁の”まち”にしよう会	明石を囲碁の”まち”にしよう会		
		大蔵谷獅子舞保存会	大蔵谷獅子舞親子教室		
		明石和楽器を伝承する会	三味線・お箏体験教室		
		明石市いけばな協会	明石市親子いけばな体験教室		
		吟道撰楠流 明石吟詠会	詩吟親子教室		
		邦楽グループ ゆほびか明石	明石 箏・十七絃・三絃・親子教室		
		五色百人一首練習会 大久保道場	五色百人一首練習会 大久保道場		
10	加古川市 5,217	平岡五色百人一首	平岡五色百人一首		
		船町屋台保存会	船町祭りこども親子教室		
		野村祭り保存会	野村伝統文化親子教室		
		萬代能楽塾	加古川こども能楽教室		
		清保会	陵南親子いけばな教室		
		上之庄神社崇敬会	伝統文化伝承親子教室		
		宮前獅子舞保存会	宮前獅子舞親子教室		
		下村祭保存会	下村笛獅子舞親子教室		
		福留日岡神社神事保存会	福留獅子舞親子教室		
		福谷神社神事保存会	東神野獅子舞子供教室		
		特定非営利活動法人 岸秋祭り保存会	岸秋祭り伝統芸能継承こども教室		
		下西条八幡神社神事獅子舞保存会	獅子舞親子教室		
		宗佐秋祭り保存会	宗佐屋台・笛・獅子舞親子教室		
		俳句西加古川会	楽しい俳句こども教室		
加古川西部茶道会	茶道と作法こども教室				
日本の伝統いけばな加古川会	伝統文化いけばな親子教室				
11	高砂市 4,949	高砂中部保存会	高砂神社高砂中部獅子舞親子教室		
		高砂中部祭典委員会	高砂神社高砂中部祭り太鼓親子教室		
		扇町青年会	扇町獅子舞・太鼓こども教室		
		高須屋台保存会	高須祭り親子教室		
		藍屋町祭典委員会	高砂神社藍屋町秋祭り舞子芸および屋台太鼓教室		
		戎町自治会	高砂神社秋祭り 戎町車楽（だんじり）親子教室		
		農人町若頭会	屋台太鼓及び舞子芸・車楽太鼓親子教室		
		御旅祭典委員会	（祭り屋台）太鼓、しで振り体験		
		浜田町祭典委員会	高砂神社浜田町だんじり屋台芸及び神輿奉仕親子教室		
		西畑祭典委員会	高砂神社 高砂西畑祭り太鼓親子教室		
		曾根町 西之町屋台部	曾根町 西之町屋台部 子ども太鼓教室		
		梅井子ども会育成会	曾根天満宮梅井屋台太鼓子ども教室		
12	稲美町 378	高砂こども仕舞教室実行委員会	高砂・おやこ仕舞教室		
		岡東獅子舞保存会	獅子舞親子教室		

13	三木市 827	明石町青年團	明石町屋台太鼓教室
		三木市茶道協会	伝統文化茶道親子教室
		三木市いけばな協会	伝統文化いけばなこども教室
14	小野市 350	黍田町年中行事保存会	黍田町年中行事保存会 こども教室
15	西脇市 900	富吉南町秋祭り青年団	富吉南町秋祭り 親子教室
		富吉上町秋祭り保存会	富吉上町秋祭り親子教室
		西脇市和装礼法子ども教室実行委員会	親子で楽しむきもの&マナー
16	加西市 1,666	泉子供太鼓保存会	泉子供太鼓保存会
		加西市こども茶道教室	加西こども茶道教室
		加西市こどもいけ花教室	加西こどもいけ花教室
		加西市子ども三味線教室	加西市子ども三味線教室
		加西将棋連盟	加西将棋教室
17	加東市 1,400	高岡北西組青年会	高岡北西組こども教室
		北東組青年会	高岡稲荷神社 北東組こども教室
		町組青年会	町組秋祭り子供教室
		佐保神社上組太鼓屋台保存会	佐保神社秋祭り上組太鼓屋台巡行
18	多可町 461	多可町伝統文化親子教室実行委員会	多可町伝統文化親子教室
19	姫路市 39,930	相坂祭り実行委員会	相坂祭り継承親子教室
		英賀清水町祭典委員会	祭太鼓・幟の保存教室
		あずま太鼓	和太鼓親子教室
		犬飼獅子舞保存会	獅子舞釣り子教室
		井ノ口祭礼文化保存会	井ノ口祭礼文化保存事業
		伊和の里こども茶道教室実行委員会	伊和の里こども茶道教室
		岩部樽かき保存会	岩部樽かき親子教室
		岩部祭り保存会	岩部祭り太鼓こども教室
		岩屋伝統行事保存会	岩屋伝統行事親子教室
		上野祭り保存会	上野祭り親子教室
		牛谷丁獅子舞子ども教室実行委員会	牛谷丁獅子舞子ども教室
		恵美酒宮北細江台場練り保存会	北細江「台場練り・太鼓」伝統文化こども教室
		恵美酒宮小瀬ふるさと文化保存会	小瀬屋台太鼓こども教室
		恵美酒宮玉地屋台文化保存会	恵美酒宮玉地屋台文化保存親子教室
		江鮒祭り伝統保存会	江鮒祭り屋台伝統親子教室
		大沢屋台保存会	大沢氏神祭礼屋台伝承事業教室
		大塩天満宮北脇丁獅子舞保存会	大塩天満宮北脇丁獅子舞親子教室
		大塩天満宮西之丁獅子舞保存会	西之丁獅子舞子供教室
		岡田子供会育成会	岡田子供会育成会親子教室
		奥山獅子舞保存会	奥山獅子舞子ども教室
		鍛冶内伝統行事保存会	鍛冶内伝統文化親子教室
		勝原校区子ども伝統文化教室	勝原校区子ども伝統文化教室
		金竹獅子保存会	金竹獅子舞親子教室
		加納原田伝統文化こども教室実行委員会	加納原田伝統文化こども教室
		上蒲田祭り保存会	上蒲田屋台伝統親子教室
		上余部三神会	上余部三神社秋祭り親子教室
		亀山祭典文化保存会	生矢神社秋季例大祭
		加茂太鼓打ち会	加茂屋台太鼓教室
		苅屋祭礼行事保存会	苅屋地区祭礼行事における太鼓および幟唄教室
		北八代太鼓保存委員会	北八代太鼓親子教室
		旧松原村獅子舞保存会	旧松原村獅子舞つり子教室
		檀友会	北恒屋秋祭り太鼓教室
		吟道南流流姫路地区連合会	詩吟親子体験教室
		栗橋伝統文化保存会	栗橋伝統文化親子教室
		栗山町祭礼文化継承会	栗山町祭礼文化継承親子教室
		黒田村伝統文化保存会	黒田村伝統文化親子教室
		桑原伊伝居獅子舞保存会	獅子舞保存教室
		御幸伝統文化保存会	御幸伝統文化親子教室
		児嶋祭礼行事保存会	児嶋祭礼行事子供教室
		神谷盆踊り保存会	神谷盆踊り親子教室
		御着獅子舞保存会	御着獅子舞子供教室
		神種祭礼文化保存会	神種伝統文化親子教室
		小林丁獅子舞保存会	小林丁獅子舞親子教室
		酒井秋祭り保存会	酒井秋祭り親子教室
		柴町祭り太鼓保存会	柴町祭り太鼓親子教室
		獅子舞継承保存会	妻鹿まつり（別称：灘のけんかまつり）の奉納獅子舞継承保存会
		地祭り太鼓保存会	地祭り太鼓子ども教室
清水町祭り保存会	清水町祭り保存会こども教室		
下野自治会子供育成支援部	下野子供屋台秋祭り継承親子教室		
下野祭り保存会	下野大屋台伝統親子教室		
庄獅子舞保存会	庄獅子舞子供教室		
城北本町評議会	城北桑原太鼓親子教室		
白国屋台保存会	白国秋祭り子供太鼓教室		
末広町祭典委員会	末広町秋祭り伝統文化親子教室		
清瑞会	清水町秋祭り親子教室		
大日祭盆踊り保存会	大日祭盆踊り親子教室		

19	姫路市 39,930	高乃木神社奉賛会	高木秋祭りこども教室
		高町獅子笛保存会	高町獅子笛こども教室
		茶道文化保存会	伝統文化茶道こども教室
		中地祭礼行事保存会	中地伝統文化親子教室
		津市場屋台世話役会	津市場屋台太鼓こども教室
		伝統文化しらすぎ子ども教室実行委員会	伝統文化しらすぎ子ども教室
		苦編まつり文化こども教室実行委員会	苦編まつり文化こども教室
		中島祭り太鼓保存会	中島祭り太鼓こども教室
		中島芸保存会	中島「獅子保存会」伝統文化こども教室
		中仁野祭り実行委員会	中仁野秋祭り継承親子教室
		中野獅子保存会	中野獅子親子教室
		中之丁獅子舞保存会	獅子舞こども教室
		中野祭り太鼓保存会	中野祭り太鼓親子教室
		南翔会	本町南秋祭り親子教室
		仁色長持ち保存会	長持ち子供教室
		仁色祭り保存会	祭り太鼓子ども教室
		西坂秋祭保存会	日吉神社秋祭り 西坂子供会屋台太鼓教室
		西延末祭り保存会	西延末祭りこども親子教室
		西濱丁屋台世話人会	西濱丁獅子舞・笛・指手教室
		西細江祭典委員会	西細江秋祭り伝承こども教室
		西八代町子供屋台太鼓継承会	西八代町子供屋台太鼓親子教室
		西山田祭り保存会	西山田祭りこども親子教室
		仁豊野獅子舞保存会	仁豊野獅子舞親子教室
		延末倶楽部	延末 秋祭り継承親子教室
		八絃会	八幡地区播州伊勢音頭親子教室
		はりま芸能まいシアター	夏休み無料体験日本舞踊親子教室
		「播州飾磨・浜の宮台場差し」須加太鼓保存会	須加秋祭り太鼓教室及び播州屋台文化勉強会
		播州播磨飯田太鼓保存会	飯田秋祭り太鼓教室及び播州播磨屋台文化勉強会
		東新町祭り実行委員会	東新町秋祭り伝統文化親子教室
		東之丁獅子舞獅子笛保存会	東之丁獅子舞獅子笛教室
		東延末祭典文化保存会	東延末子ども会秋祭り文化教室（東延末祭典文化保存会）
		姫路書道キッズ実行委員会	姫路書道キッズ教室
		姫路城の北獅子の会	親子製作体験教室
		姫路薪能奉賛会	姫路城薪能体験小中学生親子教室
		姫路獨協大学少年柔道育成会	地元大学と地元少年柔道教室との地域活動交流連携事業
		百人一首に親しむ会	百人一首に親しむ会こども教室
		深志野獅子舞保存会	深志野獅子舞親子教室
		深志野屋台保存会	深志野祭り屋台親子教室
		福泊子ども会	福泊祭礼行事親子教室
		太尾祭り保存会	太尾秋祭り教室
		別所東獅子舞保存会	別所東伝統文化子供教室
		北条祭り太鼓保存会	北条祭り太鼓こども教室
		保城勝松神社祭礼行事保存会	保城勝松神社祭礼行事親子教室
		細野伝統行事保存会	細野伝統行事親子教室
		本條親鼓会	本條祭り太鼓親子教室
御立祭典委員会	正八幡神社例祭にかかる伝統文化親子教室		
南恒屋秋祭り保存会	南恒屋秋祭り親子教室		
南山河祭礼行事保存会	南山河地区祭礼行事における太鼓および囃子教室		
宮獅子舞保存会	飾磨区宮獅子舞こども教室		
宮町西祭り太鼓実行委員会	宮町西祭り太鼓こども教室		
宮町播州飾磨祭台場差し保存会	宮台場差し太鼓こども教室		
宮本丁獅子舞こども教室実行委員会	獅子舞こども教室		
八代大蔵太鼓保存委員会	八代大蔵太鼓親子教室		
八代太鼓保存委員会	八代太鼓親子教室		
やすむろ茶道子ども教室実行委員会	やすむろ茶道子ども教室		
矢田部秋祭り保存会	矢田部秋祭り		
藪田屋台保存会	藪田屋台親子教室		
山崎祭り文化こども教室実行委員会	山崎祭り文化こども教室		
20	市川町 2,959	西川辺南区祭り太鼓保存会	西川辺南区まつり太鼓 親子教室
		西川辺屋台太鼓保存会	屋台太鼓子ども教室
		鶴居まつり屋台保存会	鶴居まつり屋台親子教室
		谷祭り実行委員会	谷区祭り太鼓伊勢囃子子ども教室
		澤中部壮年会	澤中部 秋祭り太鼓親子教室
		甘地獅子舞保存会	伝統文化親子教室（甘地獅子舞親子教室）
		坂戸まつり保存会	秋まつり親子教室
		文珠院夏まつり保存会	夏まつり 盆踊り教室
		西田中まつり運営委員会	西田中秋まつり伊勢唄太鼓こども教室
		西川辺東区盆おどり保存会	西川辺東区盆踊り大会
21	福崎町 11,978	西治祭り保存会	西治二丁梓親子教室
		恵美須神社奉納相撲伝承会	恵美須神社奉納相撲 親子教室
		馬田太鼓保存会	馬田太鼓親子教室
		西山稻荷幟芸保存会	西山稻荷幟芸親子教室
		板坂区秋祭り屋台保存会	秋祭り屋台保存会太鼓教室
		鍛冶屋祭り保存会	鍛冶屋こども屋台太鼓教室
		うぶすな伝統文化保存会	うぶすな伝統文化親子教室

21	福崎町 11,978	中島伝統文化保存会	中島屋台太鼓親子教室
		余田祭り保存会	余田子ども「屋台太鼓」教室
		余田大蔵神社浄舞保存会	余田浄舞子ども教室
		八反田区秋祭り保存会	八反田区秋祭りこども教室
		井ノ口屋台保存会	井ノ口こども屋台太鼓教室
		田尻区祭り保存会	祭り保存会親子教室
		高橋太鼓保存会	高橋太鼓親子教室
		北野屋台保存会	北野屋台保存継承親子教室
		廣田神社織芸保存会	廣田神社織芸親子教室
		大門屋台保存会	大門伊勢音頭太鼓子ども教室
		長目秋祭り保存会	長目秋祭りこども教室
		東大貫まつり保存会	東大貫まつり太鼓親子教室
		長野太鼓保存会	長野太鼓親子教室
		福田八朔祭り保存会	福田子供「八朔盆踊り」教室
		福田祭り太鼓・囃子保存会	福田子供「屋台・太鼓」教室
		桜区屋台太鼓保存会	桜区「屋台太鼓」教室
		常住寺盆踊り保存会	常住寺こども盆踊り親子教室
		加治谷まつり保存会	加治谷竹割・祭り太鼓こども教室
		西治織芸保存会	西治織芸親子教室
		西治太鼓保存会	西治太鼓親子教室
		特定非営利活動法人 和楽	和楽親子太鼓教室
		山崎区紙手保存会	山崎区紙手保存会
		山崎区伊勢音頭保存会	山崎区伊勢音頭保存会
		山崎太鼓保存会	山崎区太鼓保存会
		駅前祭り保存会	駅前祭り太鼓こども教室
		駅前織芸保存会	駅前織芸こども教室
		西野祭り保存会	西野祭り太鼓親子教室
		庄祭り保存会	庄祭りこども親子教室
		神谷屋台保存会	神谷こども屋台太鼓教室
		伝統文化を残そう会	伝統文化親子教室
22	たつの市 2,050	龍野若竹会	伝統武道（柔道）を通じての世代間・地域間活き活き交流活動事業
		親子茶道ちやちくらぶ	親子茶道ちやちくらぶ
		琴姫の会	伝統文化 三味線体験教室
		伊津地区春日振興会	伊津地区春日神社秋季例祭屋台太鼓・しで・伊勢音頭伝承教室
23	赤穂市 1,300	若葉会	若葉会
		吟道撰補流龍野吟詠会	詩吟親子体験教室
		塩屋屋台保存会	塩屋屋台 太鼓音頭子供教室
24	佐用町 450	御崎地区秋祭り子ども屋台実行委員会	御崎地区秋祭り子ども屋台継承親子教室
		吟道撰補流赤穂吟詠会	詩吟親子体験教室
25	宍粟市 1,547	佐用子ども将棋教室	子ども将棋教室
		宍粟和太鼓アーツ倶楽部	伝統文化親子和太鼓教室
		波賀町こども茶華道教室実行委員会	波賀町子ども茶華道教室
		笹の子茶道教室実行委員会	笹の子茶道教室
		宇原獅子舞保存会	宇原獅子舞
26	豊岡市 1,200	伊和の子茶道教室実行委員会	伊和の子茶道教室
		豊岡地区伝統文化いけばなこども教室実行委員会	豊岡地区伝統文化いけばなこども教室
		いけばな子供教室	いけばな子供教室
27	養父市 842	出石町子供大名行列の会	大名行列檜振り伝承教室
		養父太鼓 鼓彩	養父和太鼓教室
		大屋地区伝統文化いけばな親子教室実行委員会	大屋地区伝統文化こどもいけばな教室
28	丹波市 400	八鹿地区伝統文化いけばな親子教室実行委員会	伝統文化いけばな親子教室
		伝統文化子どもチャレンジ教室実行委員会	伝統文化子どもチャレンジ教室
29	洲本市 2,123	一般財団法人小原流淡路支部	洲本いけばな親子教室
		由良柔全会	柔道教室
		わらじクラブ	わらじクラブ大野子ども和太鼓教室
		千草子ども茶道教室育成会	千草子ども茶道教室
		楽しく学ぼうこどもの煎茶教室	楽しく学ぼうこどもの煎茶教室
		洲本市五色百人一首協会	百人一首・暗唱教室
		下加茂子ども茶道教室	下加茂子ども茶道教室
		都志伝統文化保存会	お花体験教室
30	淡路市 2,888	茶道子ども教室の会	茶道子ども教室の会
		津名剣友会	津名剣友会
		岩屋子供だんじり踊り保存会	岩屋子供だんじり踊り保存会
		淡路市五色百人一首会	淡路市五色百人一首で遊ぶ会
		淡路おのころ会	塩田こどもいけばな教室
		くにうみ会	淡路親子いけばな教室
		一般財団法人小原流淡路支部	いけばなおだまき親子教室
		淡路國生み創生神楽文化振興協議會	淡路國生み創生神楽の親子教室事業
31	南あわじ市 1,413	南あわじ子ども名句カルタ会	南あわじ子ども名句カルタ会
		茶道の広場	茶道の広場
		花椿の会	花椿の会
		さくらの会	さくらの会
		一般財団法人小原流淡路支部	南あわじいけばな親子教室
31市町 343団体		採択額合計 120,526 (千円)	

7 伝統文化親子教室事業（統括実施型）

番号	市町名	団体名	事業名
1	伊丹市 350 (千円)	和装・作法に親しむ あやな会	和装・作法教室
2	姫路市 350	和装・作法教室 つむぎの会	和装・作法教室
3	たつの市 335	和装・作法に親しむ あやの会	和装・作法教室
4	赤穂市 335	和装・作法教室 まゆの会	和装・作法教室
4市 4団体			採択額合計 1,370 (千円)